

**令和 6 年度
大阪・関西万博に係る定置網漁業等の
理解増進のための情報発信促進救急委託事業**

事業実績報告書

2025.7.31

TOPPAN

仕様の整理

● 仕様の整理	03～05
● 事業実施スケジュール	06

全体概要

● 開催概要	08
● 会場情報	09～12
● 会場アクセス	13
● 出展原課一覧	14
● 実施運営体制	15～16

(1) スマート×グリーン技術の実証(水産業)ブース展示計画(展示デザイン含)の作成

スマート水産業ブース全体概要

● スマート水産業ブース 概要	18～20
● スマート水産業ブース 構成	21～24

パネル・キャプション関連

● パネル関連	26～30
● キャプション関連	31～34

映像関連

● 映像関連	36
--------------	----

実物展示関連

● 実物展示関連	38～40
----------------	-------

(2) 展示ブースの設営と運営管理および撤収

搬入出・設営撤去関連

● 搬入出全体スケジュール	42
● 会場駐車場情報（6月7日(土)施工時）	43
● 搬入・設営詳細	44
● 会場駐車場情報（15日(日)撤去時）	45
● 搬出・撤去詳細	46
● 搬入出日にWASSE会場駐車場を利用しない搬入・搬出について	47
● 各展示事業者の駐車場の予約、利用について	48
● 各展示事業者の持込禁止物例外措置申請に関して	49

運営関連

● 運営全体スケジュール	51
● スマート水産業ブースへのVIP来訪	52
● スマート水産業ブースへのメディア来訪	53
● 控室・服装関係	54
● 緊急時（エスカレーション）の対応	55
● 本番時ブース運営	56
● シフト表	57～58

(3) 事業実績報告書の作成

写真報告

● ブース写真報告	60～61
● 運営時写真写真報告	62～64

その他

● 全体アンケート関係	66～71
● エピローグ壁面コンテンツ関係	72～73
● 来場者人数関係	74～76
● 目標設定とその結果	77
● 目標数値に対する結果	78

事業名

令和6年度大阪・関西万博に係る定置網漁業等の理解増進のための情報発信促進救急委託事業

事業目的

2025年日本国際博覧会（以下「大阪・関西万博」という。）において、令和7年6月に予定されている『食と暮らしの未来ウィーク』の期間中に、他の農林水産業・食品関係の展示とともに、スマート×グリーン技術の実証（水産業）というテーマで展示を行う。

大阪・関西万博では、老若男女・国籍を問わず様々な来場者が予想されるところ、来場者に対して、定置網という我が国に特徴的かつ伝統的な漁法におけるスマート技術の活用やグリーン技術の導入に取り組む姿を発信することで、我が国の水産分野における伝統と先端技術の調和や、SDGsに向けた取組への理解醸成を図ることを目的としている。

このため、本事業では、大阪・関西万博において、スマート技術を用いた定置網漁業における漁業管理等に関する我が国の取組をわかりやすく伝える展示を行うことを目的とする。

実施要件

実施要件としては、仕様書記載のとおり以下の(1)～(3)に掲げる内容を実施。

(1) スマート×グリーン技術の実証(水産業) ブース展示計画(展示デザイン含)の作成

本事業を実施するにあたって事業を円滑に進めるための展示計画（展示デザインも含む）を作成する。
なお、展示内容については、仕様書P.4【想定される展示内容について（（1）スマート技術を用いた定置網漁業における漁業管理）（2）グリーン技術の活用に向けた取組）】に準じて作成するとともに、必要に応じて、展示内容に関する専門的な知見や技術を有する協力機関を確保する。また、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会（以下、「博覧会協会」という。）の求めに応じて必要な書類を作成する。

▶ P.18～P.39に実施詳細を記載

(2) 展示ブースの設営と運営管理および撤収

『食と暮らしの未来ウィーク』の展示全体を統括する事業者との調整のうえ、展示計画をもとに展示ブースの設営と運営、および撤収を行う。

▶ P.41～P.57に実施詳細を記載

(3) 事業実績報告書の作成

本事業が終了したとき（本事業を中止し、又は廃止したときも含む。）は、事業実績報告書を提出すること。
また、展示の様子がわかるように写真を撮影し、同様に提出する。

▶ P.59～P.63に報告写真あり

事業目的詳細

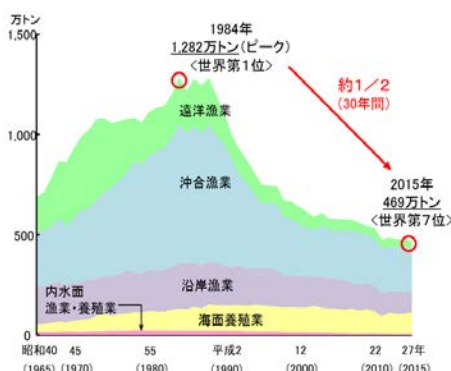
現状と課題の整理

(1) 日本における漁業生産量の減少

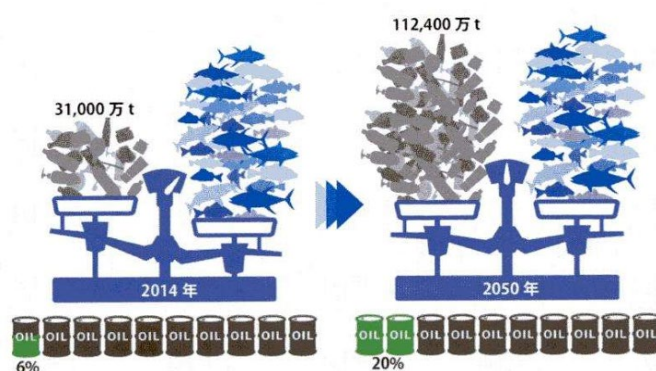
水産庁の水産白書によると、世界の漁業生産量はこの30年間で約2倍になった一方で、**日本国内の漁業生産量は1/3に減少(※下図①参照)**しており、漁業を担う漁業就業者は高齢化が進む一方である。また、気候変動等による海洋環境の変化が水産資源の分布・回遊に大きな影響を与えるなど、漁業や漁村を取り巻く環境変化も大きい。漁業者1人当たり・漁船1隻当たりの生産量は、諸外国に比べて少なく、生産性の低さが課題として挙げられている。その要因の1つとして、日本国内の漁業現場では、経験や勘に頼った操業が行われており、データの活用が推進されていないことが考えられる。このような背景から、**一般消費者への現在の水産業に関する現状の周知や、水産業関係者に対するスマート技術の導入・推進は急務**として考える。

(2) 海洋プラスチックごみ問題

ニチモウ株式会社の報告によると、海洋プラスチックごみは世界で約1億5,000万トンと推定され、日本国内の海洋プラスチックごみに占める漁具の割合は、重量比率で29%、容積比率で28%と報告されている。**現在のまま2050年を迎えると、廃棄プラスチックと魚の量が同様になるとのこと。(下図②参照)**陸域由来のものを含めた海洋ごみ全体の内、少なくとも10%は漁業由来で、年間50万トンから100万トンの漁具が海洋に流出しており、北太平洋旋回の太平洋ごみベルトでは、浮遊するプラスチックの内、漁船などの船舶から流出した漁網・釣り糸・ロープが46%を占めている。その為、令和元年6月に開催されたG20大阪サミットにおいては、海洋プラスチックごみによる新たな汚染を2050年までにゼロにすることを目指す「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」が共有されるなど、**海洋プラスチックごみ問題は、政府全体で取り組むべき喫緊の課題**である。



図①：日本の漁業生産量の推移
(参照：水産白書)



図②：廃棄プラスチック量の予想推移
(参照：World Economic Forum. The new plastics economy rethinking the future of plastics.2016.)

本事業において実現すること

＜スマート水産業やグリーン技術(漁網リサイクル)に触れる機会を創出し、正しい知識の情報提供・普及啓発を実施し、業界全体の活性化に繋げる＞

(1) スマート技術を用いた定置網漁業における漁業管理

我が国における定置網漁業の歴史から漁業管理に資する技術開発の取組を、説明パネル、映像及び展示物を用いた展示による解説並びに定置網本体の縮小模型、スマート機器の実物及びスマート機器から得られたデータ・映像等を用いた展示によって発信することで、現場へのスマート技術普及を促進するとともに、国内外からの来場者に対して**我が国水産業のイメージ向上を図ることを目指す。**

(2) グリーン技術の活用に向けた取組

我が国で進められている漁網のリサイクルに関する取組について、説明パネル等を用いて解説するとともに、漁網リサイクル製品を使った展示物等を展示することで、国内外からの来場者に対して**水産資源の持続的な利用に向けた我が国の取組への理解醸成を図ることを目指す。**

▶上記目標に対する結果はP.76【目標設定とその結果】に記載。

成果目標

本事業における成果目標は下記の通り、大阪・関西万博におけるターゲットや来場者数を踏まえた上で、各展示における想定体験数を成果目標とし、企画～運営までを行った。

ターゲット

- ・多様な普及力が期待できる様々な世代やその家族をターゲットとした。
- ・インバウンド需要が高まる世情を踏まえ、国内だけでなく国外層への訴求も視野に入れた。

来場者数

メッセ会場への1日の来場者数は、**約6000人/日を想定**。

(メッセ来場者の想定数は、2020年12月に発表された「2025年日本国際博覧会基本計画」より発表された万博総来場者数2,820万人を、万博全日の日数で割ったのち、1日の万博来場者数の10%の人がEXPOメッセに来場する前提で算出。)

成果目標

下記数値を実際の大阪・関西万博における、スマート農業技術展示での想定体験数として設定・成果目標とし、各実施内容の企画・制作を行った。

①展示品・説明パネル

展示ブースが37㎡にあたるため、約10名程度が技術展示を鑑賞できる。

その為、**全日にて約5,000人以上を目標数値**と設定した。

なお、お客様に体験いただく技術を実施する際は、**約500人以上を目標数値**と設定した。

②概要パネル

エリア内に入らず通路入口に展示予定のパネルなど（本展示の概要パネルなど）関しては、**全日にて約40,000人を観覧目標数値**と設定した。

▶ **上記目標に対する結果はP.76【目標数値に対する結果】を参照**

事業実施スケジュール

スケジュール

	2025年											
	4月			5月			6月			7月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
全体企画												
企画・設計 展示計画作成	●											
ブース施工 調達、リース手配、造作	●	●	●	●	●	●	●					
ブース施工 設営							●					
ブース施工 撤去								●				
ブース運営 搬入・搬出調整		●	●	●	●	●						
ブース運営 運営マニュアル作成				●	●	●	●					
ブース運営 本番								●				
(1) スマート技術を用いた定置網漁業における漁業管理												
企画・設計	●	●	●	●								
関係各所調整 展示内容整理	●	●	●	●								
関係各所調整 監修依頼	●	●	●	●	●	●						
展示 パネル・キャプションデザイン	●	●	●	●	●	●						
展示 パネル・キャプション製作						●	●					
展示 映像制作	●	●	●	●	●	●						
展示 模型など展示物手配調整	●	●	●	●	●	●						
展示 模型など展示物運搬							●	●				
(2) グリーン技術の活用に向けた取組												
企画・設計	●	●	●	●								
関係各所調整 展示内容整理	●	●	●	●								
関係各所調整 監修依頼	●	●	●	●	●	●						
展示 パネル・キャプションデザイン	●	●	●	●	●	●						
展示 パネル・キャプション製作						●	●					
展示 映像制作	●	●	●	●	●	●						
展示 漁網リサイクル製品など展示物手配調整	●	●	●	●	●	●						
展示 漁網リサイクル製品など展示物運搬							●	●				
ノベルティ制作	●	●	●	●	●	●	●					
報告書作成												
報告書作成									●	●	●	●



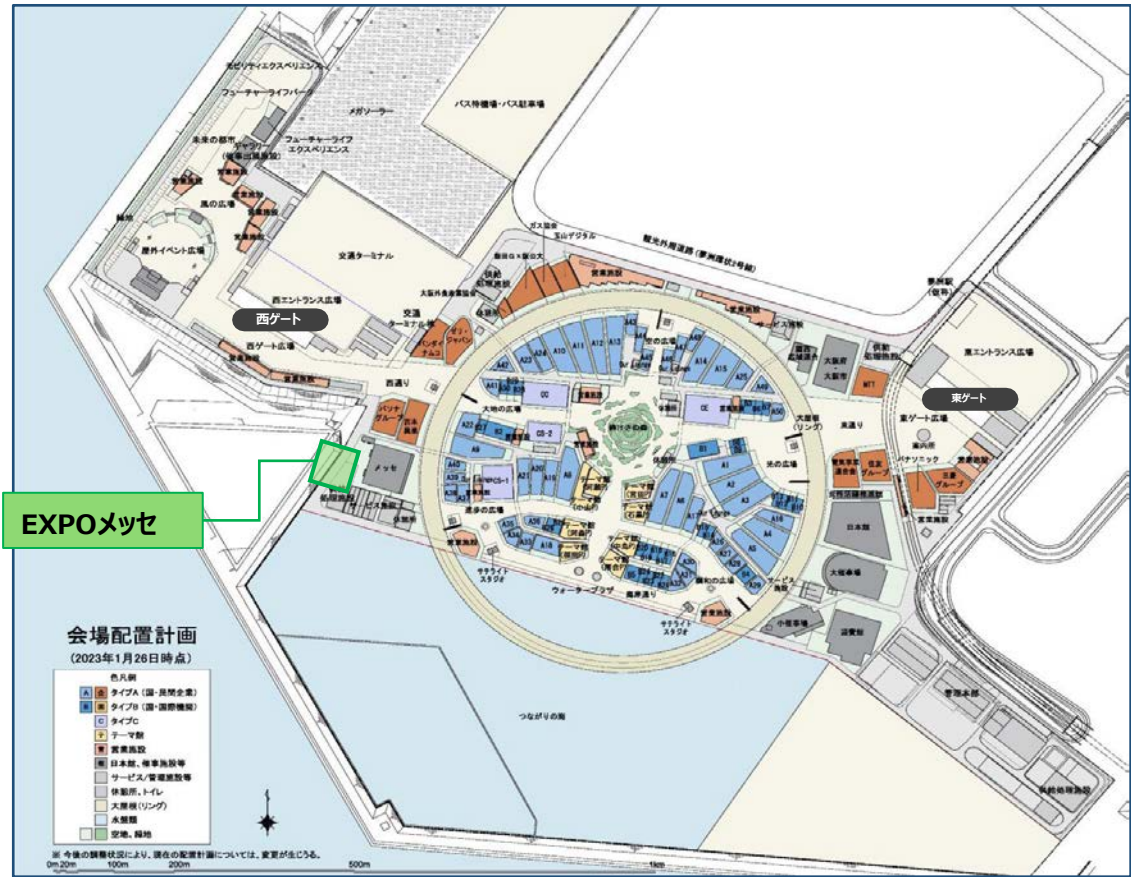
日本の食文化と農林水産業と、“リレー”しよう

日本の食文化や農林水産業と聞くと、
いかにも昔から守り伝えられてきたものという認識で、
どこか距離感のある、とっつきにくい印象を持つ方も少なくありません。
しかし、見方を変えれば、私たちが口にする食材や料理、食事形式も、
いつか日本の食文化や農林水産業として紹介されるのかもしれません。
ただ昔からのやり方を守るだけではなく、
生活者一人ひとりの食の営みによって、
未来に繋がっていくものだと思います。
日本の食文化や農林水産業に触れ、リレーのように、
あなたが未来に繋いでいきたい「食」について、ともに考えましょう。

タイトル	「RELAY THE FOOD～未来につなぐ食と風土～」
実施者名	農林水産省、国税庁、文化庁
プログラム概要	EXPOメッセ「WASSE」及び、「ポップアップステージ西」において、国内外の来場者向けに、多様な地域の食、伝統文化や地域の資源、最先端技術等を発信する。
実施場所 実施日時	<p>① EXPOメッセ「WASSE」 2025年6月8日（日）～15日（日） 初日以外10:00～20:00（19時最終入場） ※6月8日（日）一般入場は13:00～</p> <p>② ポップアップステージ西 2025年6月7日（土）、8日（日）、14日（土）、15日（日）</p>
プログラム詳細	<p>「日本の農林水産業の技と食文化は世界をもっと豊かにつなぐ」のコンセプトのもと、日本の食・農林水産業の魅力を発信するため、農林水産省、国税庁、文化庁の17以上の部局が、EXPOメッセ「WASSE」及び、「ポップアップステージ西」において、国内外の来場者に向けて、多様な地域の食、伝統文化や地域の資源、最先端技術等を発信。</p> <p>メイン展示先となる「WASSE」においては日本の食・農林水産業を 3つの構成要素に基づいたエリア展示を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統をつなぐ：何世代も受け継がれてきた日本の伝統的な農林水産業により形成された風景や地域の営み、食などを紹介。 ・ 多様性をつなぐ：日本に根ざした、多様性のある品目を見つめなおし、また様々な品目から日本の食を再認識。 ・ 未来へつなぐ（スマート水産業出展エリア）：日本の食を支える農林水産業それぞれの強み、課題、未来に繋げていくための取り組みを紹介。

全体図

■会場全体図

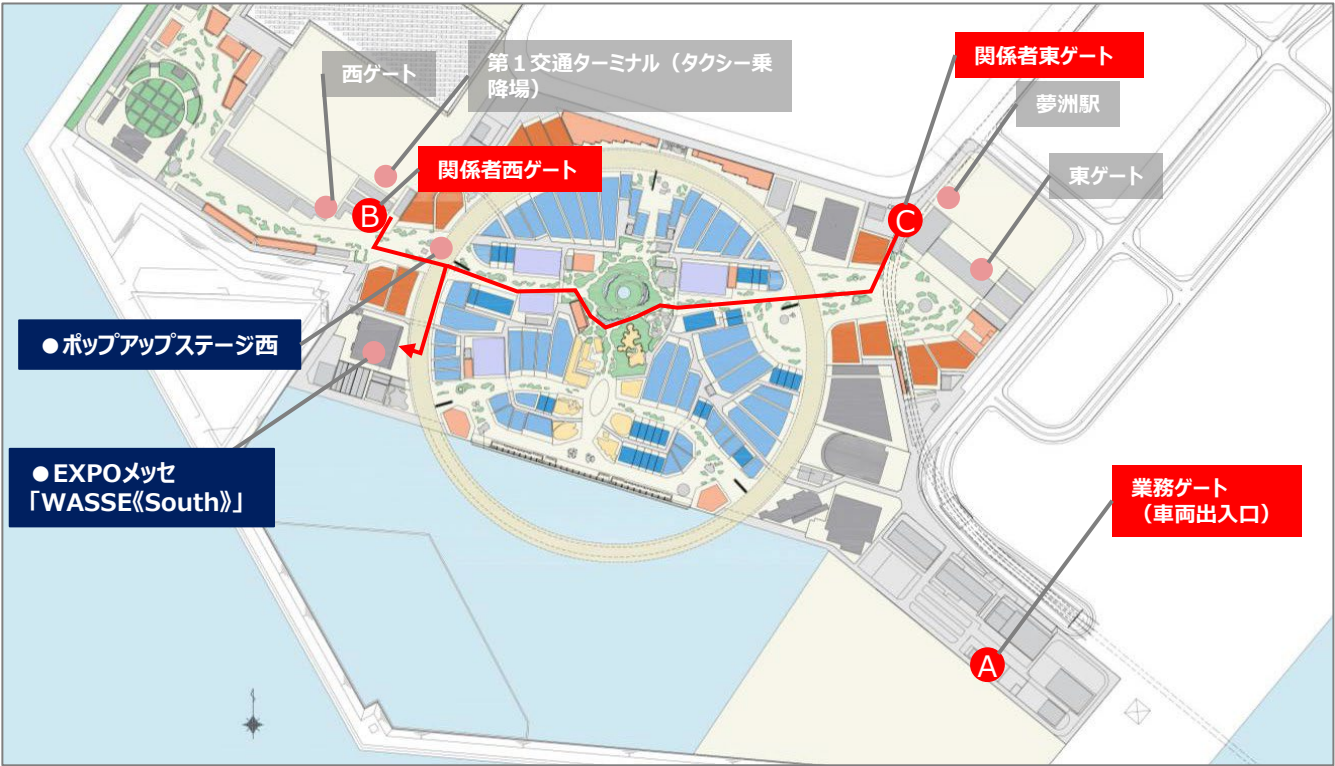


■EXPOメッセ内イメージ図



ゲート情報

EXPOメッセ「WASSE」、ポップアップステージ西及び各ゲートの場所に関して



■各ゲートに関して

地図上のポイント	ゲート名	ゲート利用可能時間
A	業務ゲート (車両出入口)	車両証による入退場時間に準ずる
B	関係者西ゲート	24時間利用可能
C	関係者東ゲート	大阪メトロ夢洲駅の始発～終電まで ※7時～8時30分（予定）の時間帯は、 一般来場者用東ゲートからも関係者が入場可能

■各ゲートと会場施設迄の距離

各ルート	所要時間
関係者東ゲート⇔EXPOWASSE	徒歩にて約17分
関係者西ゲート⇔EXPO WASSE	徒歩にて約5分
関係者東ゲート⇔ポップアップステージ西	徒歩にて約15分
関係者西ゲート⇔ポップアップステージ西	徒歩にて約3分
ポップアップステージ西⇔EXPO WASSE	徒歩にて約2分

会場構成_①

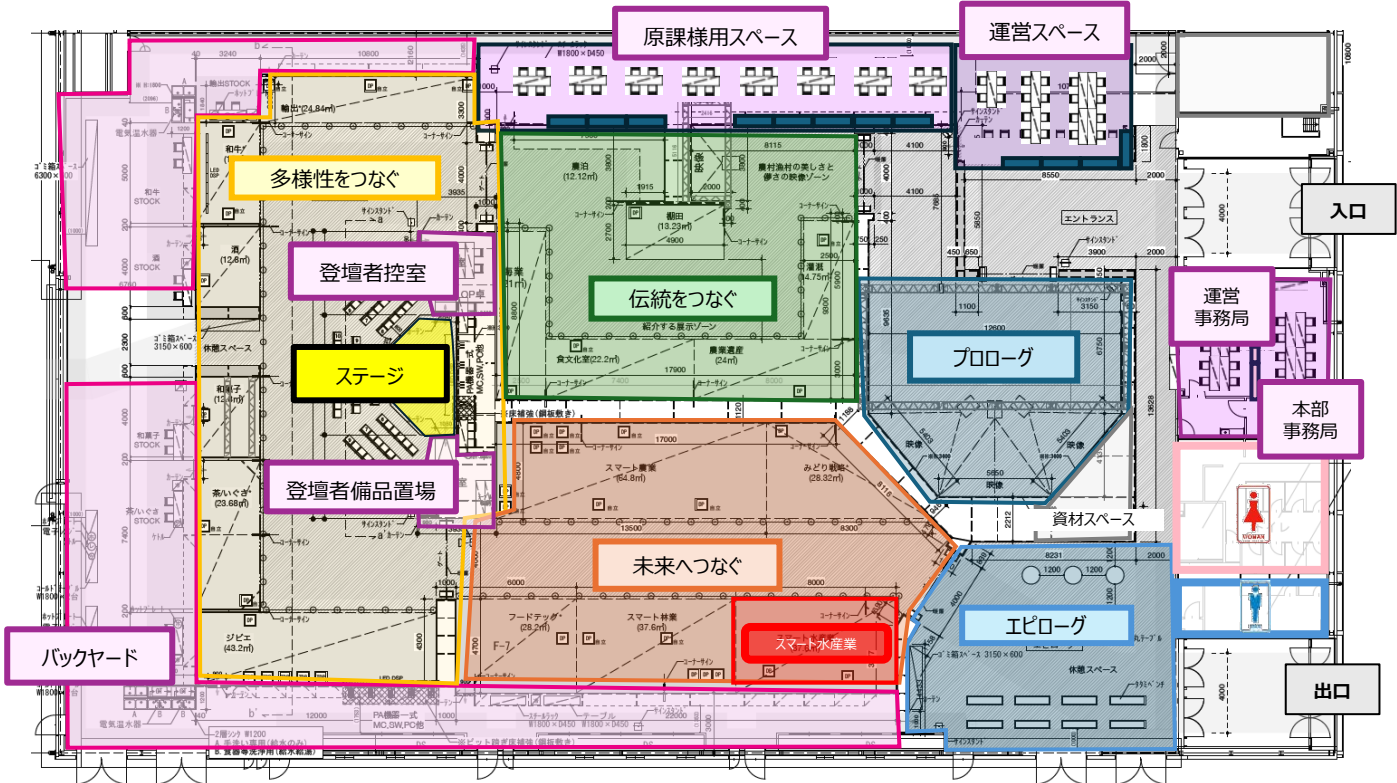
会場全体イメージ

未来へつなぐ	
概要	日本の食を支える農林水産業それぞれの強み、課題、未来に繋げていくための取り組みを紹介。
参加ブース	フードテック、みどり戦略、スマート林業、スマート農業、スマート水産業
エピローグ	
概要	来場者に対して全体を通して持ち帰ってもらいたい内容を訴求。
プロローグ	
概要	シアター形式にて来場者に対して日本の食・農林水産業を訴求



多様性をつなぐ	
概要	日本に根ざした、多様性のある品目を見つめなおし、また様々な品目から日本の食を再認識するエリア。(一部試飲試食)
参加ブース	輸出、和牛、日本産酒類、茶、和菓子、ジビエ、いぐさ
ステージ	
概要	参加する各ブースが時間単位で催しを開催する。(一部試飲試食あり)
伝統をつなぐ	
概要	何世代も受け継がれてきた日本の伝統的な農林水産業により形成された風景や地域の営み、食などを紹介するエリア。
参加ブース	農業遺産、棚田、かんがい、食文化、海業、農泊

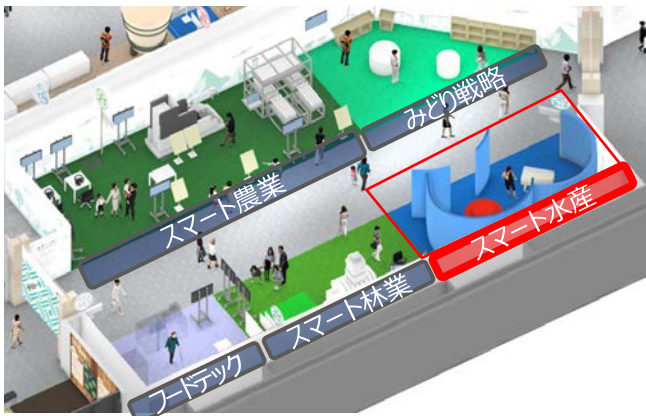
会場ゾーニング



※「つなぐ」というコンセプトの下、日本の食・農林水産業の魅力を発信するため、農林水産省・国税庁・文化庁の14以上の部局が、メッセ会場内を3つのエリアに分けて展示。

未来へつなぐエリア

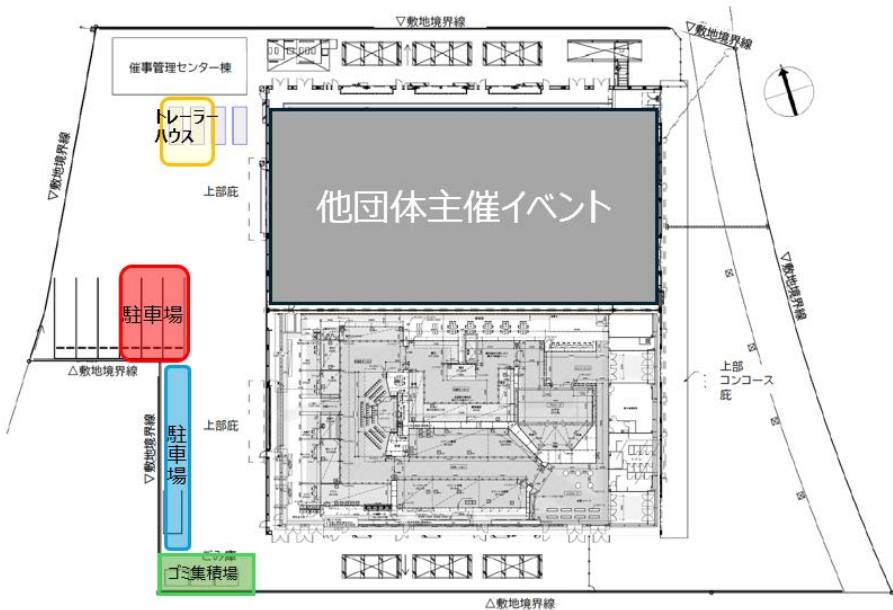
日本の食を支える農林水産業それぞれの強み、課題、未来に繋げていくための取り組みを紹介する「未来へつなぐ」エリア



参加ブース	
フードテック	農林水産省 新事業・国際グループ
みどり戦略	農林水産省 環境バイオマス政策課 みどりの食料システム戦略グループ
スマート農業	農研機構 みどり戦略・スマート農業推進室
スマート林業	林野庁 研究指導課 技術開発推進室
スマート水産業	水産庁 研究指導課 海洋技術室

屋外エリア

バックヤードの屋外には、駐車場、ゴミ集積場、トレーラーハウスがあり、トレーラーハウスは、ステージ登壇者・VIP用。



参考）実施時期における他団体主催イベント

タイトル	実施者	実施場所	日付（6月）											
			6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
			金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		
RELAY THE FOOD～未来につなぐ食と風土～	農林水産省	EXPO WASSE South												
日本の魅力まるごと体感inEXPO （「大地と雪の恩恵」、「ふくの国、山口」）	新潟県、山口県	EXPO WASSE North												
白と黒の伝統 書と囲碁の世界	毎日新聞社	EXPO WASSE North												

会場アクセス

関係者東ゲート入場経路



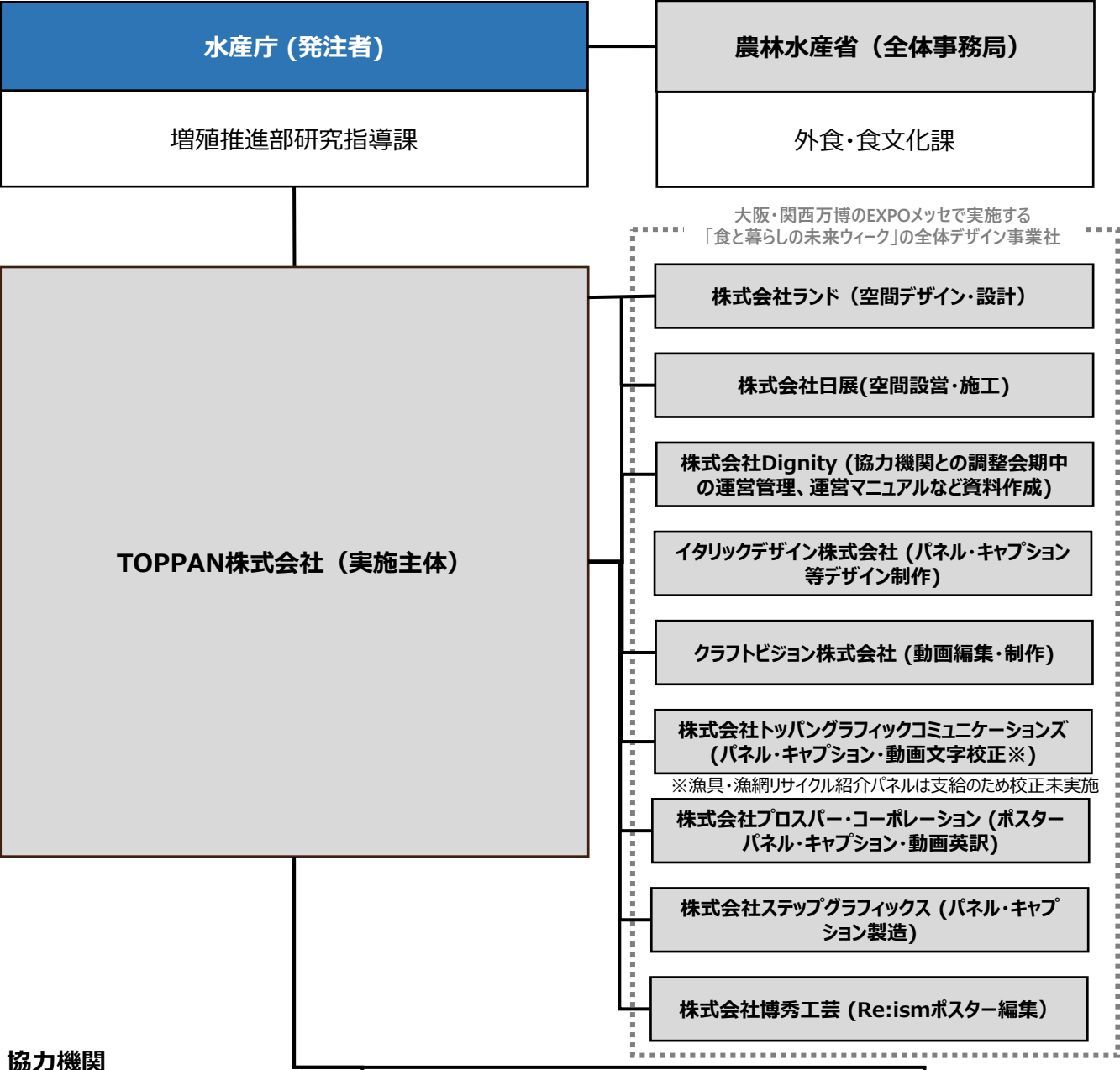
関係者西ゲート入場経路



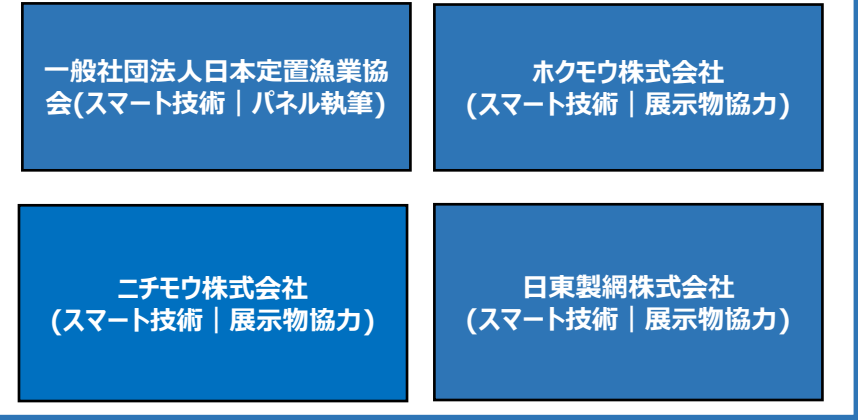
出展原課一覧

エリア	出展 ブース 番号	テーマ	関連出展者	個別 ブース 出展	ステージ 出展	ポップ アップ ステージ 西出展
		全体事務局	新事業・食品産業部 食文化室 (委託業者：TOPPAN株式会社)			
伝統を つなぐ	1	かんがい	農村振興局 設計課	○		
	2	農業遺産	農村振興局 鳥獣対策・農村環境課	○	○	○
	3	棚田	農村振興局 地域振興課	○	○	
	4	日本の食文化	新事業・食品産業部 外食・食文化課	○	○	○
	5	海業	水産庁 計画・海業政策課	○		
	6	農泊	農村振興局 都市農村交流課	○		
多様性を つなぐ	7	輸出	輸出・国際局 輸出企画課	○	○	
	8	和牛	畜産局 食肉鶏卵課	○	○	
	9	日本産酒類	国税庁 輸出促進室	○	○	
	10	和菓子	文化庁 生活文化連携担当	○		
	11	お茶	農産局 果樹・茶グループ	○	○	
	12	いぐさ	農産局 果樹・茶グループ	○		
	13	ジビエ	農村振興局 鳥獣対策・農村環境課	○	○	
未来を つなぐ	14	フードテック	新事業・食品産業部 新事業・国際グルー プ	○	○	
	15	スマート農業	農林水産技術会議事務局 研究推進課	○		
	16	スマート林業	林野庁 研究指導課	○		
	17	みどり戦略	大臣官房 環境バイオマス政策課	○		
	18	スマート水産業	水産庁 研究指導課	○		
ステージ		JAS	新事業・食品産業部 食品製造課			○
		おいしい日本届 け隊	輸出・国際局 輸出支援課		○	○
		水産物消費拡大	水産庁 加工流通課	○ ※海業		○
		関西食の「わ」	近畿農政局 食品企業課		○	○
		お酒・水産物	経済産業省 福島復興グループ		○	

体制図



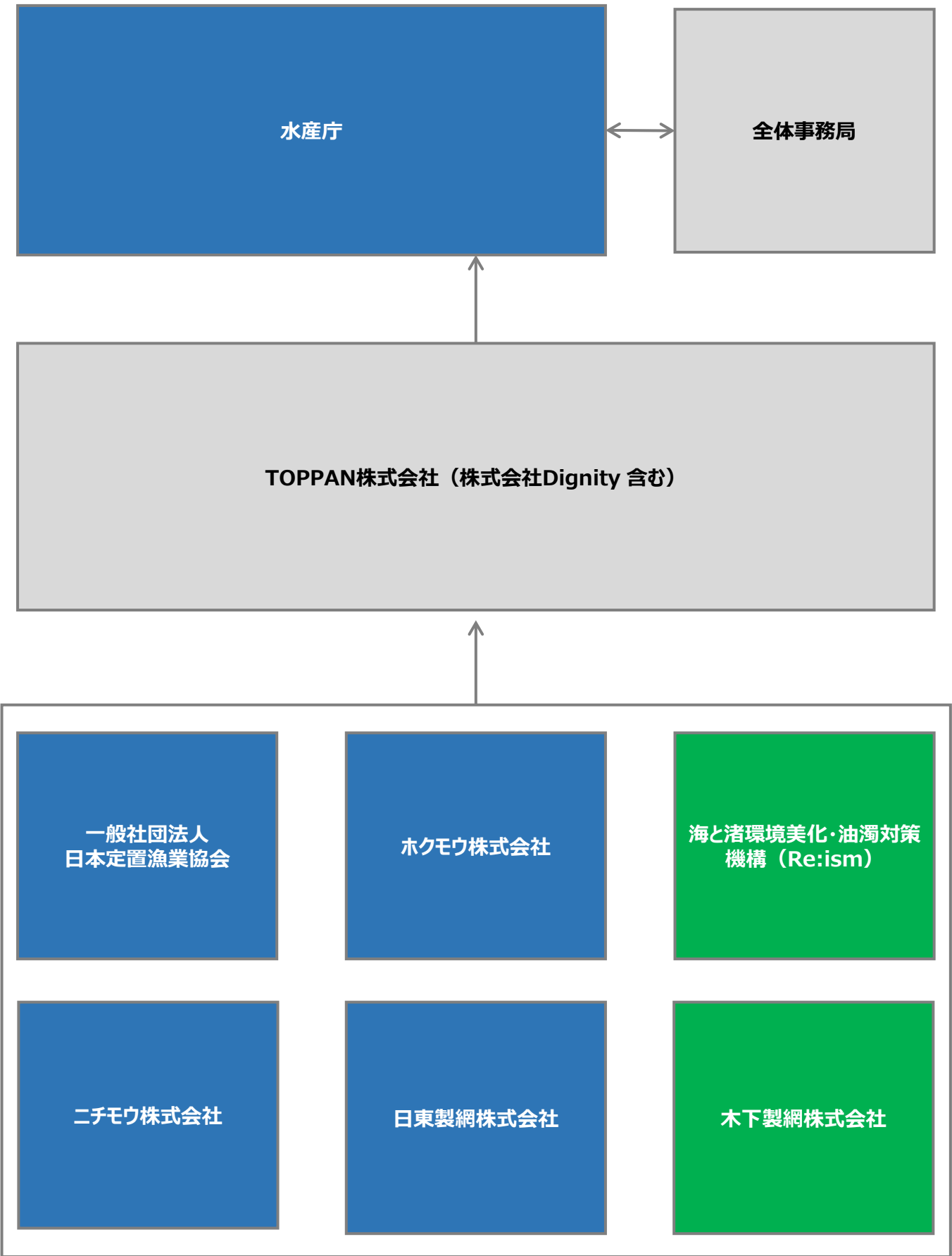
（１）スマート技術を用いた定置網漁業における漁業管理



（２）グリーン技術の活用に向けた取組



連絡系統図





(1) スマート×グリーン技術の実証(水産業) ブース展示計画 (展示デザイン含) の作成

スマート水産業ブース全体概要

ブース概要



<ZONE 1 : スマート×グリーン技術で未来につなごう日本の伝統漁業～定置網～>

導入スペースとして、本ブース展示の概要を展示パネルにて訴求。日々の食卓を支える日本の水産業を未来へ繋いでいくための取組や、展示装飾でのリサイクル漁網についてなどブース内の概要を紹介。

<ZONE 2 : 定置網漁業の歴史>

水産資源の管理と定置網漁業について訴求。伝統漁業の一つである定置網漁業について、今までの歴史、漁獲に占める割合、定置網漁業の全国展開、現状の課題など日本国内での水産業における重要性などについて理解を深めてもらう。

<ZONE 3 : 漁業でのスマート技術の活用について>

資源管理に役立つスマート水産技術について訴求。近年、水産資源の持続的な利用にあたり「量的な資源管理」が強化され、スマート技術などが開発・活用されることで、漁獲量管理が難しいといわれていた定置網漁業でも、資源管理の実現性が期待されている。これらの現状をパネル・映像・実機を組み合わせることで、現場への普及を促進するとともに、国内外からの来場者に対して日本国内の水産業のイメージ向上を図る。

<ZONE 4 : グリーン技術の活用に向けた取組>

環境に優しい漁網のリサイクルについて訴求。使い終わった漁網を集めてリサイクルすることで、海に流れ出るプラスチックごみを減らし、限りある資源を大切に使うことを目指した取組を紹介。

スマート水産業ブース 構成_③

エリア分け

- ・テーマに沿ってZONEを4つに区切り、来場者がテーマ浸透できる展示設計
- ・水産業におけるスマート技術やグリーン技術について、ZONE2~4へ歴史の変遷をたどる導線設計
- ・中央の模型や実機は、より多くの方々が鑑賞しやすいよう360度展示配置
- ・パネル展示類は全て壁面を活用し、導線幅を十分確保
- ・メイン通路沿いに、ブース概要説明パネル(ZONE1)を設置し、数多くあるブースの中で、本ブースがどのようなブースか、道行く人へ本ブース内への来訪を促すパネルを配置



ZONE1 スマート水産業ブース概要

導入として、本ブース展示の概要を展示パネルにて訴求。ブース装飾にはリサイクル定置網を活用していることなども紹介。道行く人へ本ブース内への来訪を促す。



ZONE2 定置網漁業の歴史

日本の食文化を支える重要な漁業である定置網漁業について、概要・歴史～全国漁業分布や漁獲量などの管理と課題について、パネルや模型・操業映像を用いて紹介。



ZONE4 グリーン技術の活用に向けた取組

近年の海洋環境問題に対して対する水産業の取組として環境配慮型(生分解性)漁具の開発や、漁具のリサイクルの取組をパネル・実物展示・ノベルティにて紹介。



ZONE3 漁業でのスマート技術の活用について

定置網漁業にICT、IoT、AIなどの先端技術を活用することで、水産資源の持続的な利用を実現していること等、パネル・実機・映像を用いて紹介。



(2) グリーン技術の活用に向けた取組

(1) スマート技術を用いた定置網漁業における漁業管理

(1) スマート×グリーン技術の実証(水産業) ブース展示計画(展示デザイン含)の作成
スマート水産業ブース 概要_②

ブース構成要素



① 専門的な知見や技術を有する協力機関による
技術展示

協力事業者による展示を行った。展示内容等は本事業の目的に沿うよう、各社と貴庁と調整を行い展示。



② モニター設置・映像放映

パネルなど静止画だけでは伝わり切らない内容を、動画を作成・放映し情報補填を行った。



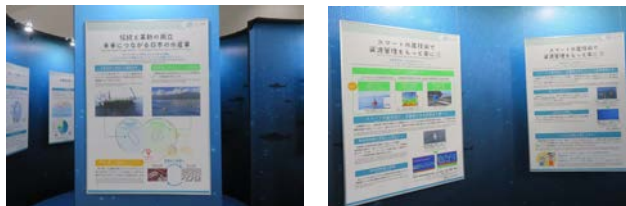
③ 全体デザイン

「スマート×グリーン技術の実証(水産業)」というテーマを展示物だけでなく、空間全体からも体感できるデザインとし、興味のきっかけづくりを行った。



④ 展示パネル設置

情報を詰め込み過ぎず、写真・説明文・特徴など文字だけににならないよう要素を絞り、レイアウトも統一することでわかりやすく見やすいパネル展示を行った。



⑤ キャプション設置

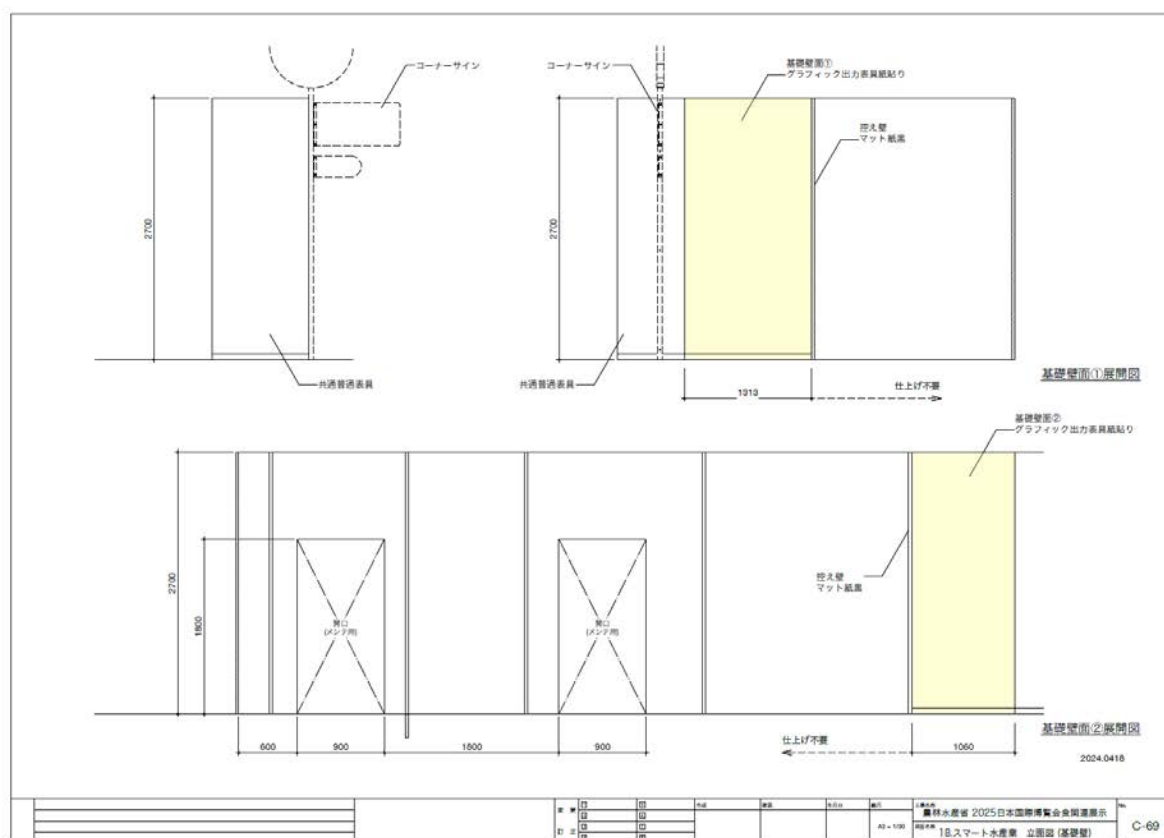
パネルだけでなく、実物展示にはキャプションを近くに配置させ、来場者目線での展示の工夫を行った。



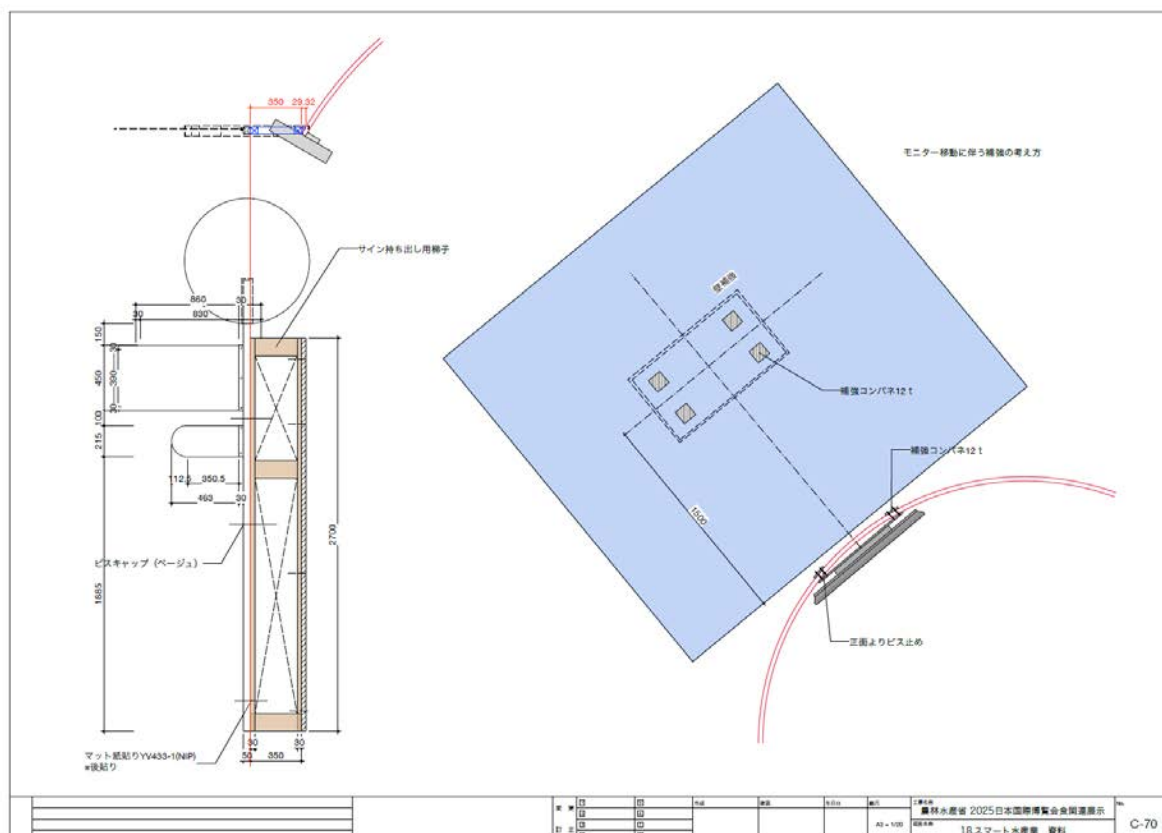
スマート水産業ブース 構成_①

[illegible]

ブース区画壁面図

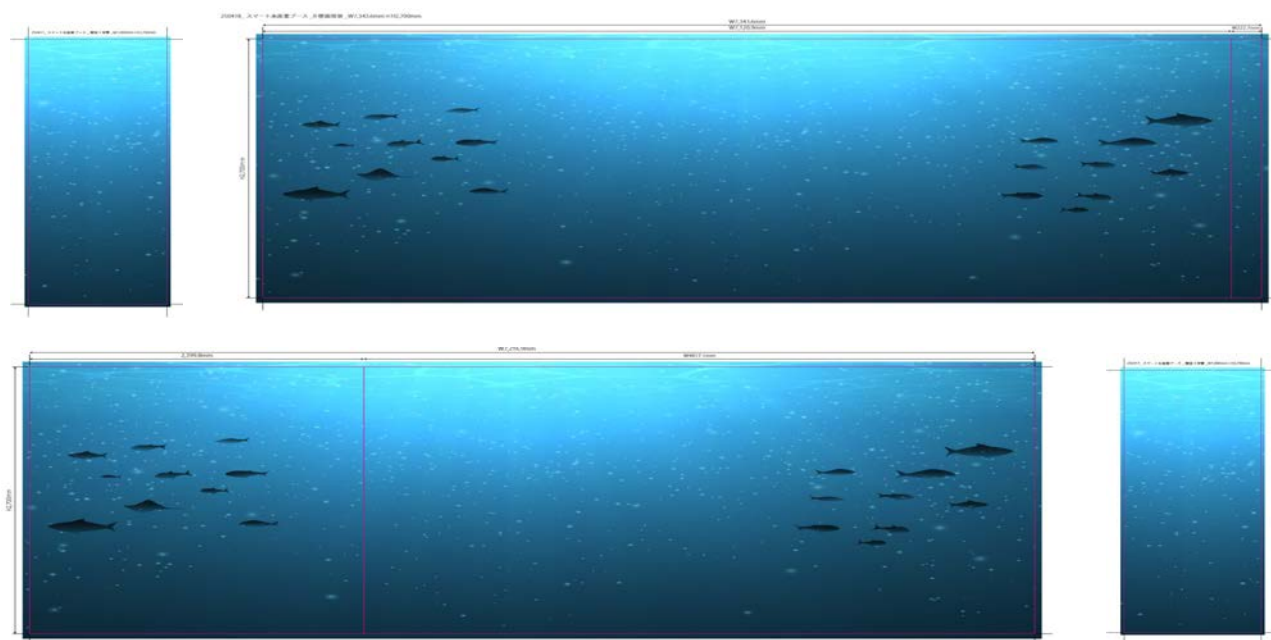


サイン及び機材補強設計図



(1) スマート×グリーン技術の実証(水産業) ブース展示計画 (展示デザイン含) の作成
 スマート水産業ブース 構成_④

壁面デザイン



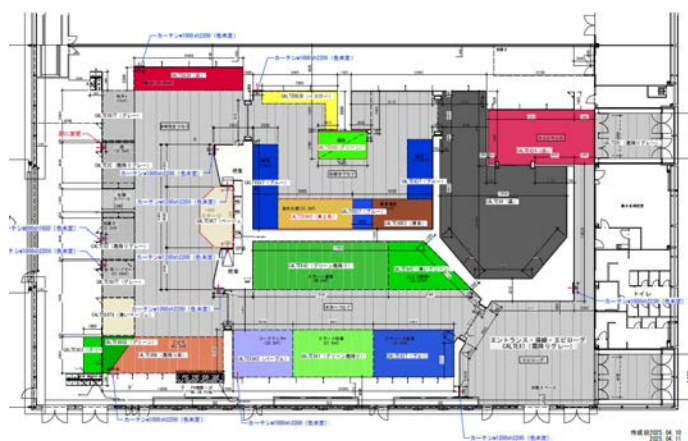
エリア壁面



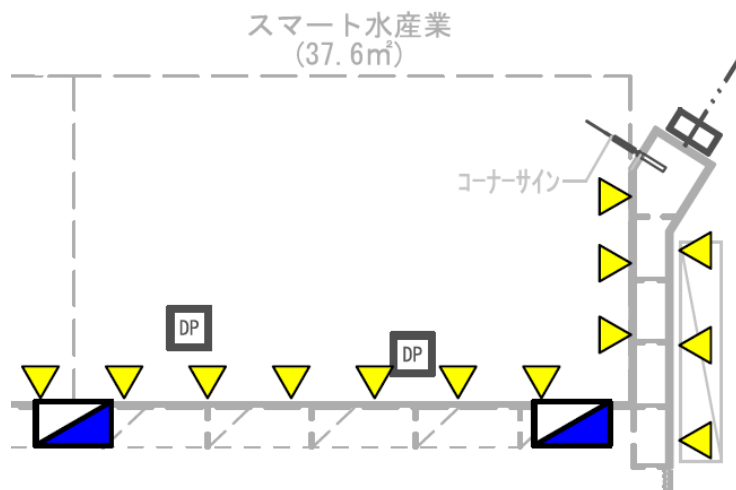
CALTEX37



・床面カーペット色 全体図面



照明配置図

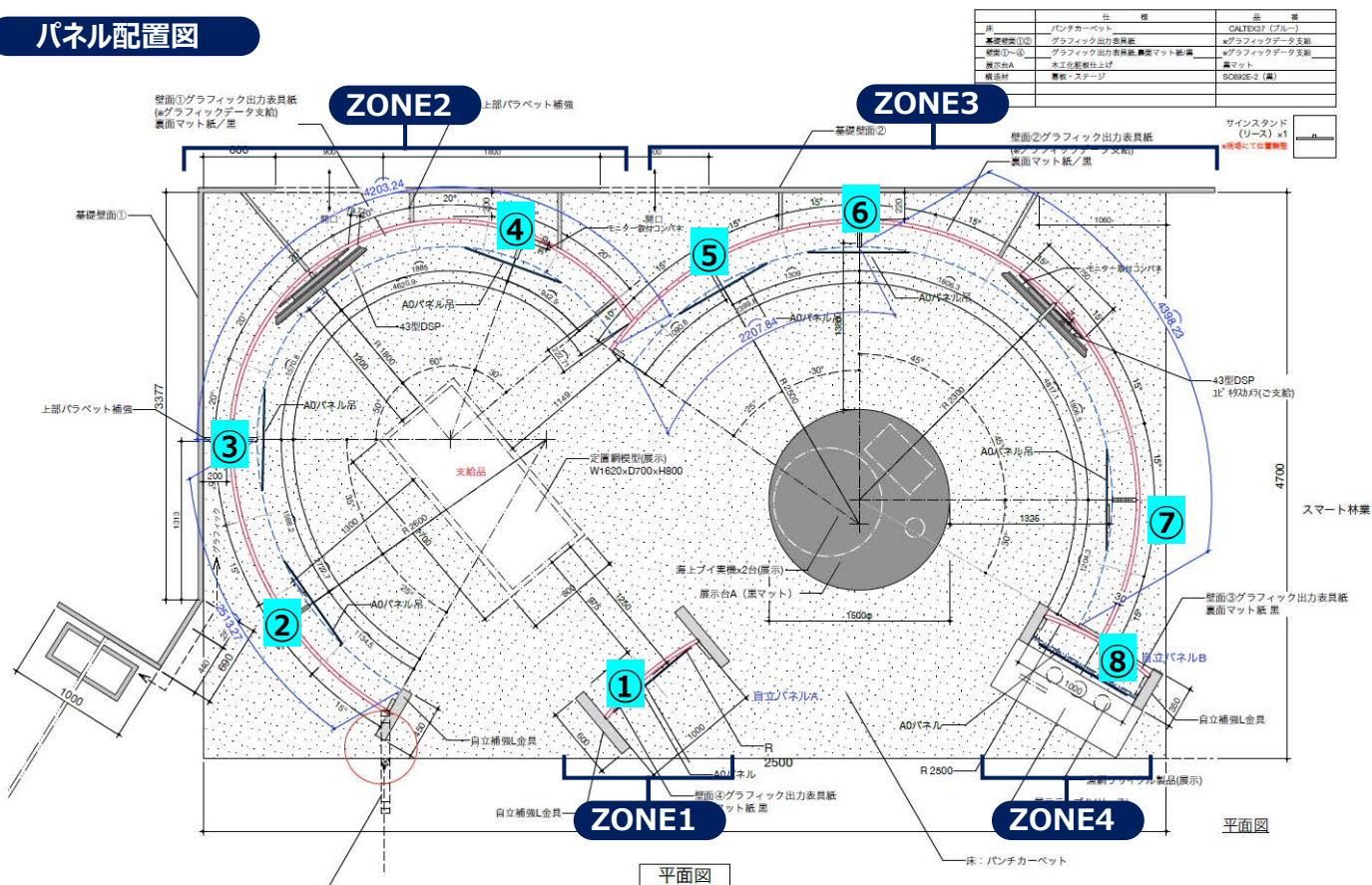




(1) スマート×グリーン技術の実証(水産業) ブース展示計画 (展示デザイン含) の作成
パネル・キャプション関連

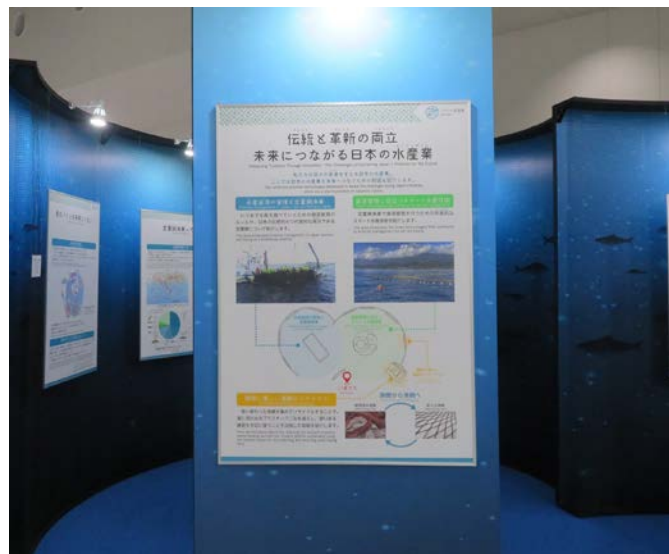
パネル関連_①

パネル配置図



ZONE1

ブース説明パネル：A0サイズ



【共有事項（ZONE1）】

- ・展示パネル 原稿) 日本定置漁業協会様執筆 画像素材) 各所取り寄せを実施。
- ・展示パネルデザインはイタリアックデザイン株式会社、文字校正はトップングラフィックスコミュニケーションズ、翻訳は株式会社プロスパーコーポレーション、製造は株式会社ステップグラフィックスに外注を実施。
- ・TOPPANは進行管理、各機関との調整。現場施工立会いを実施。

「食のバトンを未来につなぐ」パネル：A0サイズ

[illegible]

③

定置網漁業って？
 (What is Set Net Fishing?)

定置網漁業とは
 日本古来の漁業方法のひとつで、水中に設置した定置網で漁獲する持続可能な漁業です。
 この漁法は、漁獲物の種類やサイズをコントロールし、資源の持続可能性を確保します。
 日本古来の漁業資源「定置網漁業」の持続可能性の向上を支援しています。
 日本古来の漁業資源「定置網漁業」の持続可能性の向上を支援しています。

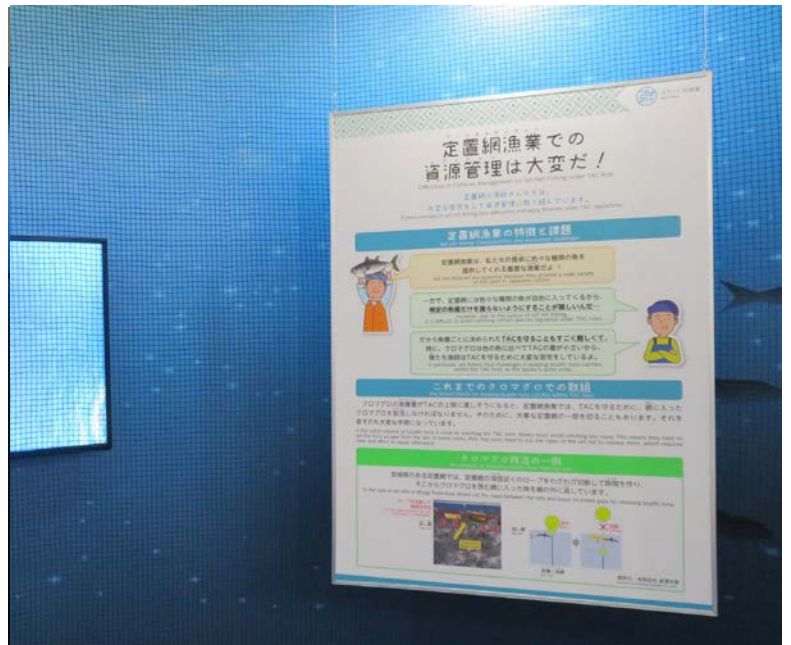
定置網のしくみ
 定置網は、水中に設置された網で、魚が泳ぎ回ると網に引っ掛かり、漁獲されます。
 定置網は、魚の泳ぎの方向や速度に応じて、自動的に開閉する仕組みです。
 定置網は、魚の泳ぎの方向や速度に応じて、自動的に開閉する仕組みです。
 定置網は、魚の泳ぎの方向や速度に応じて、自動的に開閉する仕組みです。

定置網漁業の分布
 定置網漁業は、日本全国に分布していますが、特に関東地方で盛んです。
 定置網漁業は、日本全国に分布していますが、特に関東地方で盛んです。
 定置網漁業は、日本全国に分布していますが、特に関東地方で盛んです。

定置網漁業の魚種
 定置網漁業で獲れる魚種は、主に魚類ですが、甲殻類や軟体動物も獲れます。
 定置網漁業で獲れる魚種は、主に魚類ですが、甲殻類や軟体動物も獲れます。
 定置網漁業で獲れる魚種は、主に魚類ですが、甲殻類や軟体動物も獲れます。

ZONE2

「定置網漁業での資源管理」パネル：A0サイズ



【共有事項（ZONE2）】

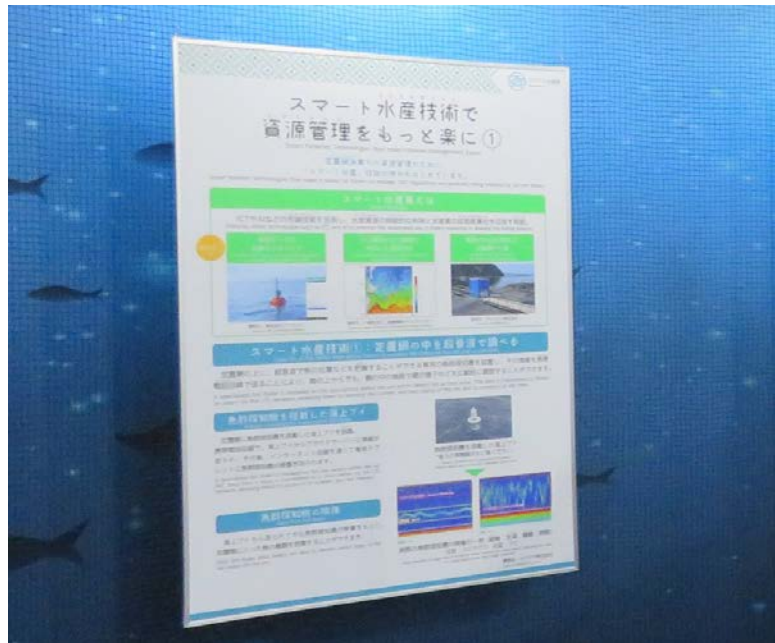
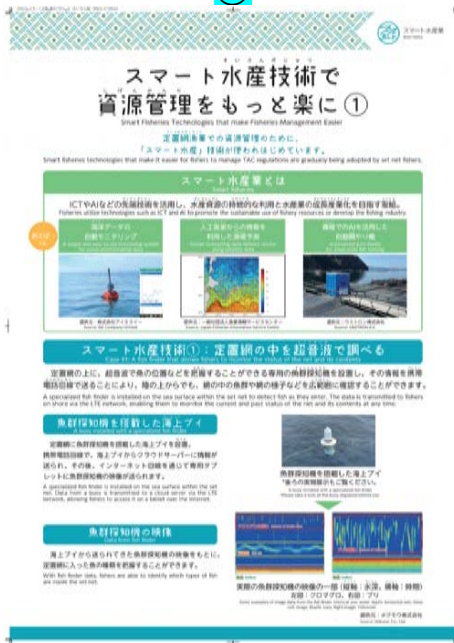
- ・展示パネル 原稿) 日本定置漁業協会様執筆 画像素材) 各所取り寄せを実施。
- ・展示パネルデザインはイタリアックデザイン株式会社、文字校正はトッピンググラフィックスコミュニケーションズ、翻訳は株式会社プロスパーコーポレーション、製造は株式会社ステップグラフィックスに外注を実施。
- ・TOPPANは進行管理、各機関との調整。現場施工立会いを実施。

(1) スマート×グリーン技術の実証(水産業) ブース展示計画 (展示デザイン含) の作成 パネル関連_④

ZONE3

「スマート水産業①」パネル：A0サイズ

⑤



「スマート水産業②」パネル：A0サイズ

⑥



(1) スマート×グリーン技術の実証(水産業) ブース展示計画 (展示デザイン含) の作成
 パネル関連_⑤

ZONE3

「漁網のリサイクル紹介」パネル：A0サイズ



ZONE4

「漁具・漁網リサイクル紹介」パネル：A0サイズ

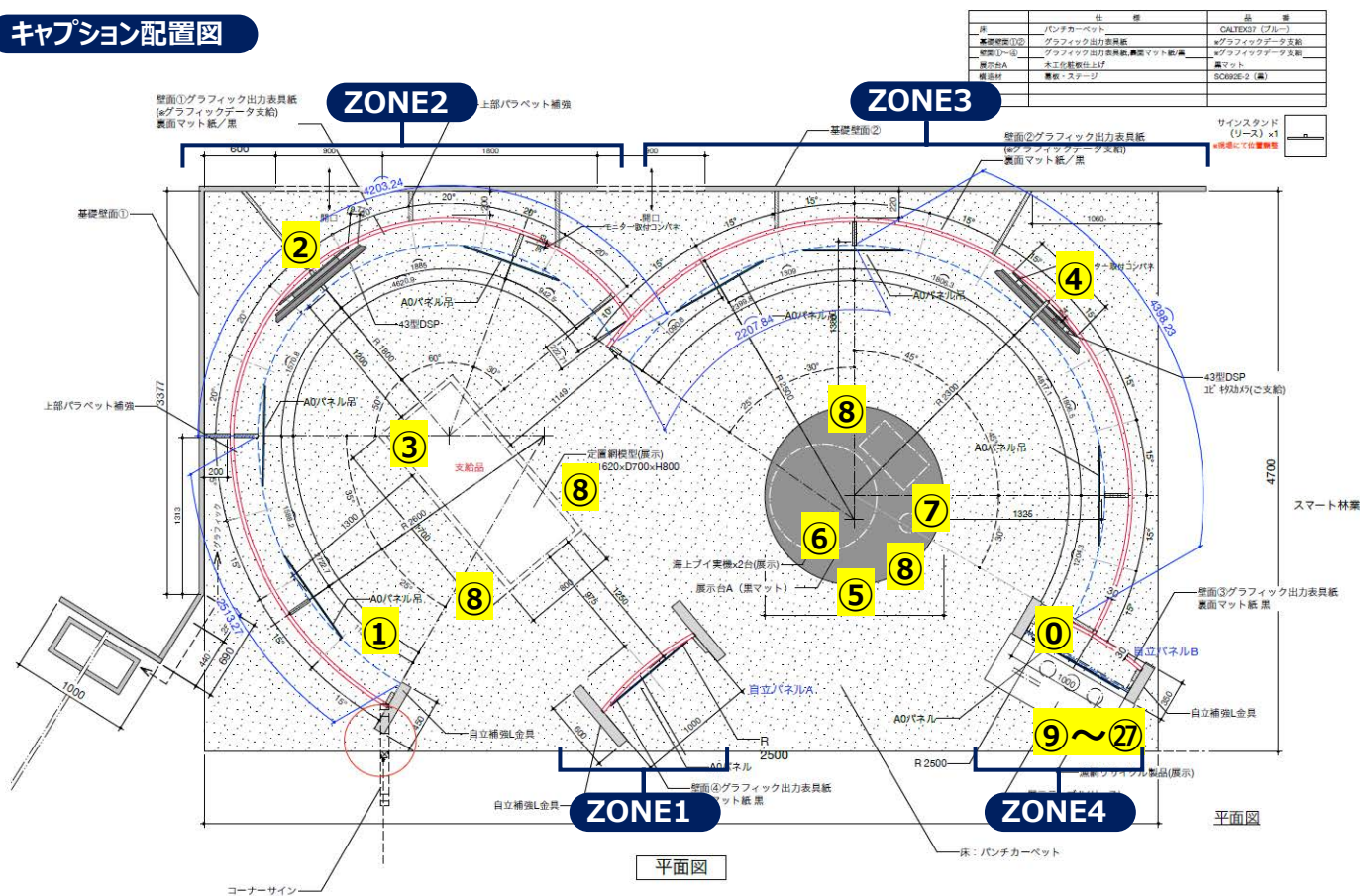


【共有事項 (ZONE3,4)】

- ・展示パネル 原稿) 日本定置漁業協会様執筆 画像素材) 各所取り寄せを実施。
- ・展示パネルデザインはイタリアックデザイン株式会社、文字校正はトッピンググラフィックスコミュニケーションズ (⑦のみ)、翻訳は株式会社プロスパーコーポレーション、製造は株式会社ステップグラフィックスに外注を実施。
- ・TOPPANは進行管理、各機関との調整。現場施工立会いを実施。

(1) スマート×グリーン技術の実証(水産業) ブース展示計画 (展示デザイン含) の作成 キャプション関連_①

キャプション配置図



ZONE2

220mm×120mm

①

展示装飾には、リサイクル定置網漁網を
活用しております。

This exhibition is made from used fishing nets
through a recycling process.
This type of nets are actually used in set net fishing.

提供：木下製網株式会社
Provided by Kinoshita Fishing Net Mfg. Co., Ltd.

220mm×120mm

②

定置網漁業の様子
Scenes of set net fishing

提供：日東製網株式会社
Provided by NITTO SEIMO CO., LTD.

120mm×70mm

③

定置網の模型
A set net model

提供：日東製網株式会社
Provided by NITTO SEIMO CO., LTD.

150mm×150mm

⑧



お手を触れないでください
don't touch me



【共有事項】

- ・キャプションデザインはイタリックデザイン株式会社、文字校正はトッピンググラフィックスコミュニケーションズ、翻訳は株式会社プロスパーコーポレーション、製造は株式会社ステップグラフィックスに外注を実施。
- ・TOPPANは進行管理、各機関との調整。現場施工立会いを実施。

(1) スマート×グリーン技術の実証(水産業) ブース展示計画(展示デザイン含)の作成
 キャプション関連_②

ZONE3

④

220mm×120mm

定置網用の遠隔式水中カメラ映像
 Remote-Controlled underwater camera Video

提供：日東製網株式会社
 Provided by NITTO SEIMO CO., LTD.

⑤

200mm×200mm

定置網用の遠隔式魚探
 Remote fish-finder system for set net fishing
 定置網内の魚群を「見える化」
 いつでもどこでも入網状況を把握
 Visualizing fish schools inside set nets
 Check fish entry status anytime, anywhere

提供：日東製網株式会社
 Provided by NITTO SEIMO CO., LTD.

⑥

200mm×200mm

定置網用の遠隔式水中カメラ
 Remote-Controlled Underwater Camera System
 for set net fishing
 リアルタイム映像伝送
 いつでもどこでも魚群を確認
 Real-Time Video Transmission
 Monitor fish schools the Net Anytime, Anywhere

提供：日東製網株式会社
 Provided by NITTO SEIMO CO., LTD.

⑦

200mm×200mm

定置網魚群監視システム
 Set net fish schools monitoring
 定置網内の魚群監視も遠隔でもモニタリングし、
 効率面でコストな採集体制を
 実現することが目的となるシステム
 The system aims to remotely monitor
 fish schools inside set nets,
 enabling an efficient and economical fishing operation

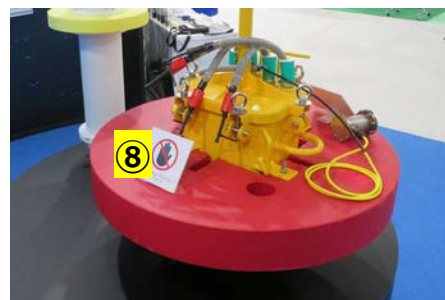
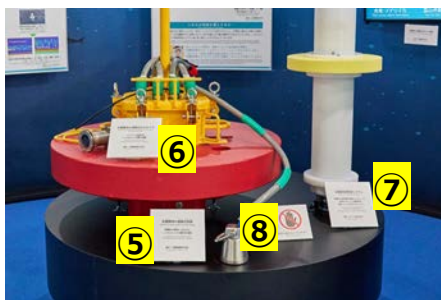
提供：オクモウ株式会社
 Provided by OKUMOU CO., LTD.

⑧

150mm×150mm



お手を触れないください
 don't touch me



【共有事項】

- ・ キャプションデザインはイタリックデザイン株式会社、文字校正はトッパングラフィックスコミュニケーションズ、翻訳は株式会社プロスパーコーポレーション、製造は株式会社ステップグラフィックスに外注を実施。
- ・ TOPPANは進行管理、各機関との調整。現場施工立会いを実施。

(1) スマート×グリーン技術の実証(水産業) ブース展示計画(展示デザイン含)の作成
キャプション関連_③

ZONE4

150mm×150mm

チーム Reism 共創メンバーは
下記 QR コードから
ご確認ください。
Please scan the QR code
below for further details about Team Reism.



<https://team.expo2025.or.jp/ja/post/1610471>

※⑨～⑳のキャプションサイズは全て100mm×50mm

⑧

ケミカルリサイクルペレット
Chemical recycling pellets

⑩

マテリアルリサイクルペレット
Material recycling pellets

⑪

アスファルト改質剤
Asphalt modifier
提供：花王株式会社
Provided by Kao Corporation

⑫

サングラス
Sunglasses

提供：有限会社ウチダプラスチック
Provided by UCHIDA PLASTIC Co., Ltd.

⑬

軍手
Work gloves

提供：山一株式会社
Provided by Yamaichi Co., Ltd.

⑭

アスファルト
Asphalt

提供：日本道路株式会社
Provided by THE NIPPON ROAD CO., LTD.

⑮

ゴミ袋
Trash bag

提供：丸真化学工業株式会社
Provided by MARUSHIN CHEMICAL INDUSTRY CO., LTD

⑯

RPF (固形燃料)
RPF (solid fuel)

提供：阪和興業株式会社
Provided by Hanwa Co., Ltd.

⑰

トンボ鉛筆ののり
Glues from Tombow

提供：リファインバース株式会社
Provided by REFINVERSE Group, Inc.

⑱

小物入れ
Accessory case

提供：リファインバース株式会社
Provided by REFINVERSE Group, Inc.

⑲

プレート
Plate

提供：リファインバース株式会社
Provided by REFINVERSE Group, Inc.

⑳

サングラス
Sunglasses

提供：amu 株式会社
Provided by amu inc.

㉑

肩掛けポーチ
Shoulder pouch

提供：リファインバース株式会社
Provided by REFINVERSE Group, Inc.

㉒

ネックストラップ
Neck strap

提供：リファインバース株式会社
Provided by REFINVERSE Group, Inc.

㉓

T シャツ
T-Shirt

提供：マルハニチロ株式会社
Provided by Maruha Nichiro Corporation

㉔

帽子
Hat

提供：カイトラックトレーディング株式会社
Provided by CAITAC TRADING, INC.

㉕

PET 漁網を利用したマテリアルリサイクル品
Material recycled products using PET fishing net

㉖

PA 漁網を利用したマテリアルリサイクル品
Material recycled products using PA fishing net

㉗

PET ペレットを利用したケミカルリサイクル品
Chemical recycled products using PET pellets

㉘

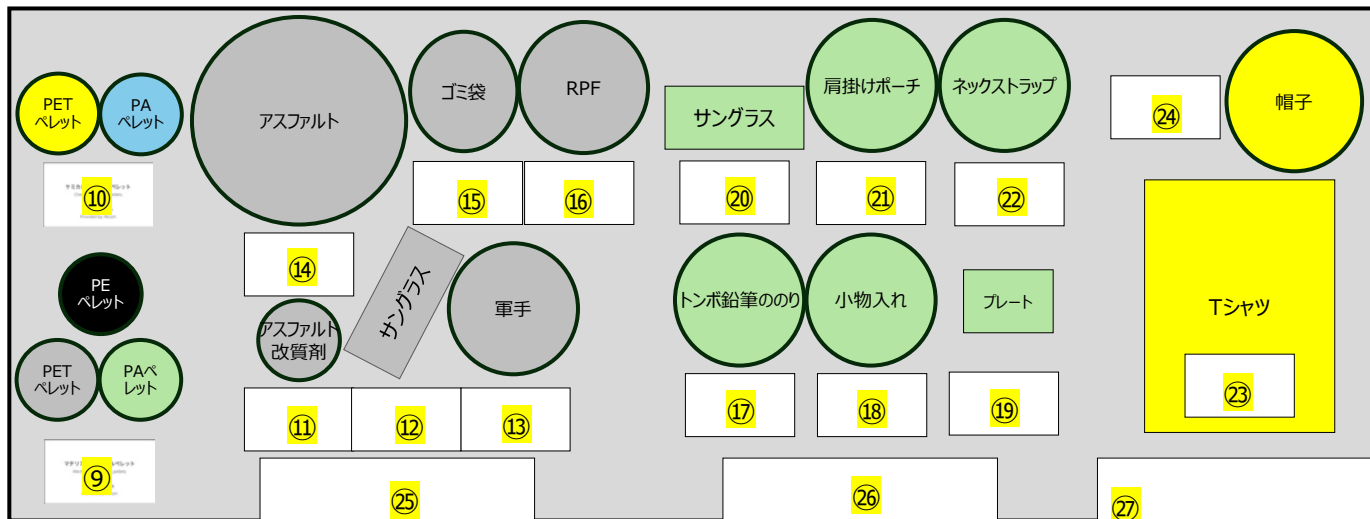
漁網リサイクルクリアファイル
ご自由にお持ちください！
(お一人様 1 枚まで)
File folder made from used fishing nets
Feel free to take one! (One per person, please)
提供：ニチモウ株式会社
Provided by NICHIMO CO.,LTD.

キャプション関連_④

ZONE4

⑨～⑳のキャプションは、事前に以下レイアウトで設置を予定していたが、現場でレイアウトは毎日調整

■事前のレイアウト図



■現場でのレイアウト写真



※⑳キャプションとクリアファイルの置き場所は現場調整

←クリアファイルは手配りとし、キャプションは保管用トレイに貼付け

【共有事項】

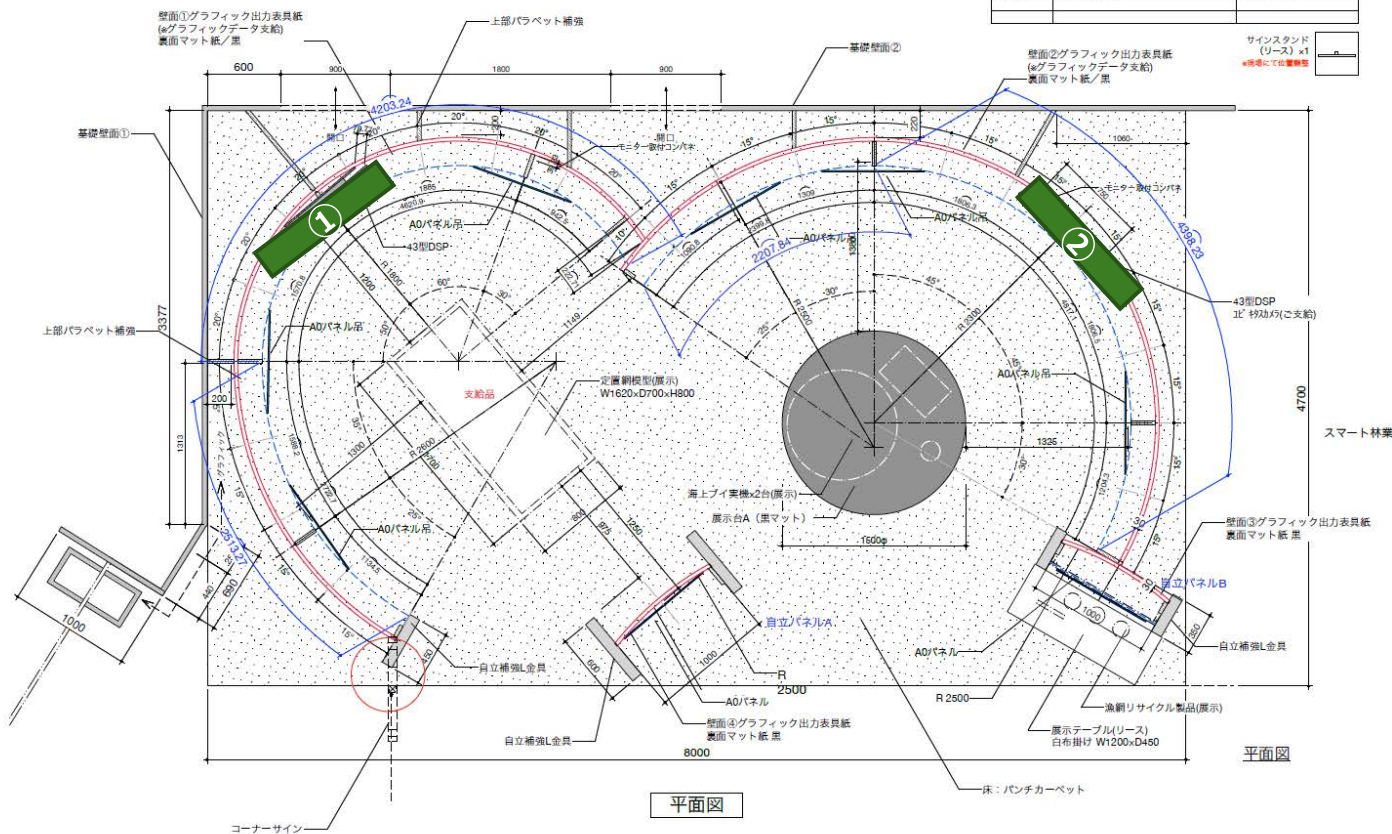
- ・各展示品の借用先は前頁キャプション内に記載の通り。
 - ・クリアファイル（3万部）：ニチモウ様にて新規製作の上配布。
 - ・ステッカー（150枚）：海と渚環境美化・油濁対策機構＜Re:ism＞より支給頂き配布
- ⇒海と渚環境美化・油濁対策機構＜Re:ism＞の持込。ステッカー配布にあたり着用ブルゾンを製作
- ・キャプションデザインはイタリックデザイン株式会社、文字校正はトップグラフィックスコミュニケーションズ、翻訳は株式会社プロスパーコーポレーション、製造は株式会社ステップグラフィックスに外注を実施。
 - ・TOPPANは進行管理、各機関との調整。現場施工立会いを実施。



(1) スマート×グリーン技術の実証(水産業) ブース展示計画 (展示デザイン含) の作成

映像関連

	仕 様	品 番
床	バンチカーベット	CALTEX37 (ブルー)
高窓壁面①②	グラフィック出力巻掛網	gグラフィックデータ支那
窓①①～④	グラフィック出力巻掛網、黒色マット紙	gグラフィックデータ支那
展示台A	木工化粧板仕上げ	黒マット
観音材	黒板・ステージ	SC09E2 (黒)



放映内容

操業映像の放映

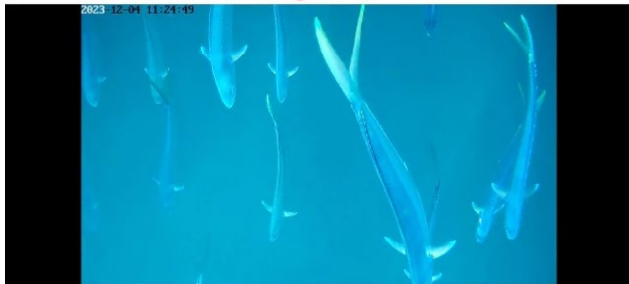
定置網は地域や漁獲する魚、経営方針などにより操業期間が決められており、その操業を行う様子をわかりやすく映像にて紹介。（日東製網様より借用し一部クレジットビジョンにて編集）



対応するキャプション

水中カメラ映像

定置網の資源管理に向けた別アプローチとして網内の様子を見たいときに、タブレット上で入網状況を映像として確認することができるシステムの映像を紹介。(クラフトビジョンにて編集)



対応するキャプション

定置網漁業の様子
Scenes of set net fishing

提供：日東製網株式会社
Provided by NITTO SEIMO CO., LTD.

定置網用の遠隔式水中カメラ映像
Remote-Controlled underwater camera Video

提供：日東製網株式会社
Provided by NITTO SEIMO CO., LTD.



(1) スマート×グリーン技術の実証(水産業) ブース展示計画 (展示デザイン含) の作成 実物展示関連

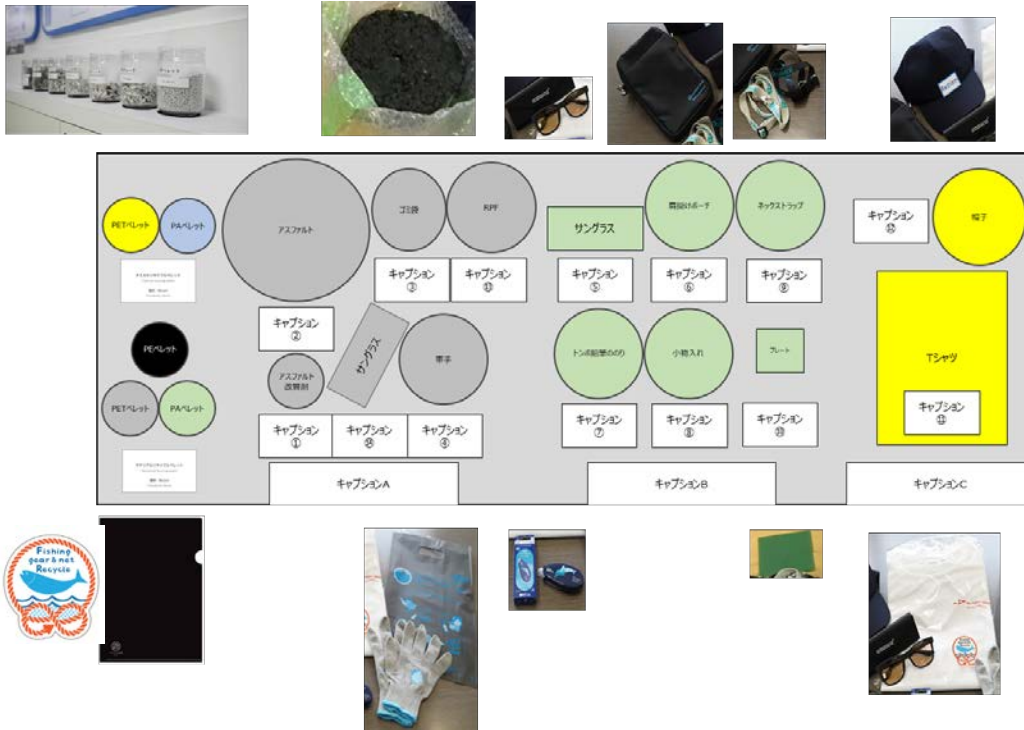
展示内容



実物展示関連_②

展示⑤

漁網リサイクル品一式



区分		製品名	提供元	備考
1ベレット	PET(ペット)	マテリアルリサイクル	山一株式会社	使用済み旋網から再生
2ベレット	PA(ナイロン)	マテリアルリサイクル	リファインバース株式会社	使用済み刺し網から再生
3ベレット	PE(ポリエチレン)	マテリアルリサイクル	NPO法人木野環境	主に宇和島の漂着グイを用い廃漁網、愛媛県伊方町の漂着カキパイプ、琵琶湖の湖岸清掃ごみ、長崎県五島市の漂着ごみ、静岡県掛川市の海岸清掃ごみから再生
4ベレット	PET	ケミカルリサイクル	帝人フロンティア株式会社	マテリアルリサイクルベレットから再生PET
5ベレット	PA	ケミカルリサイクル	東レ株式会社	マテリアルリサイクルベレットから再生PA
1製品	PET	アスファルト改質剤	花王株式会社	宮城県で発生した使用済み漁網を原料に用いた、アスファルト改質剤
2製品	PET	アスファルト	日本道路株式会社	再生アスファルト混合物に、宮城県内等から発生した漁網を再利用した舗装改質材を添加したもの
3製品	PET	ゴミ袋	丸真化学工業株式会社	平戸市の海岸清掃用につかわれている海岸清掃用ごみ袋 混率10%
4製品	PET	軍手	山一株式会社	水族館協会の作業用手袋 混率10%
5製品	PA	サングラス	amu株式会社	フレームに気仙沼の遠洋マグロ船で使われていた漁具を使っています。 混率60%
6製品	PA	肩掛けポーチ	リファインバース株式会社	本体の生地にはリアミドを使用
7製品	PA	トンボ鉛筆ののり	リファインバース株式会社	本体のイルカが描かれているカバー部分がリアミド(リサイクル素材)です
8製品	PA	小物入れ	リファインバース株式会社	
9製品	PA	ネクストストラップ	リファインバース株式会社	
10製品	PA	プレート	リファインバース株式会社	テーブル天板、内装に使用
11製品	PET	Tシャツ	マルハニチロ株式会社	ケミカルリサイクルPET使用 混率10%
12製品	PET	帽子	カイトクトレーディング株式会社	同上
13製品	PET	RPF	阪和興業株式会社	リサイクル困難な漁網を使った固形燃料
14製品	PET	サングラス	有限会社ウチダプラスチック	福井県鯖江市役所JK課とコラボで、ビーチクリーンペットボトルリサイクルを用いたサングラス

実物展示関連_③

サンプリングについて

クリアファイル・ステッカーの2種をRe:ismのリサイクル展示品エリア付近（ZONE4付近）でサンプリング

クリアファイル

納品数 : 30,000枚
1回目15,000枚は事前倉庫納品
2回目は6/8会場へ直接納品
配布方法 : 手配りで来場者へ



ステッカー

納品数 : 150枚（海と渚様 お持込み）
配布方法 : クリアファイルに入れて配布



備考

- ・漁網をリサイクルしてつくったクリアファイルを制作。**クリアファイルは期間中で約26,150枚を配布**
- ・ステッカーに関しては、150枚を1日で配布。

(2) 展示ブースの設営と運営管理および撤収 搬入出・設営撤去関連

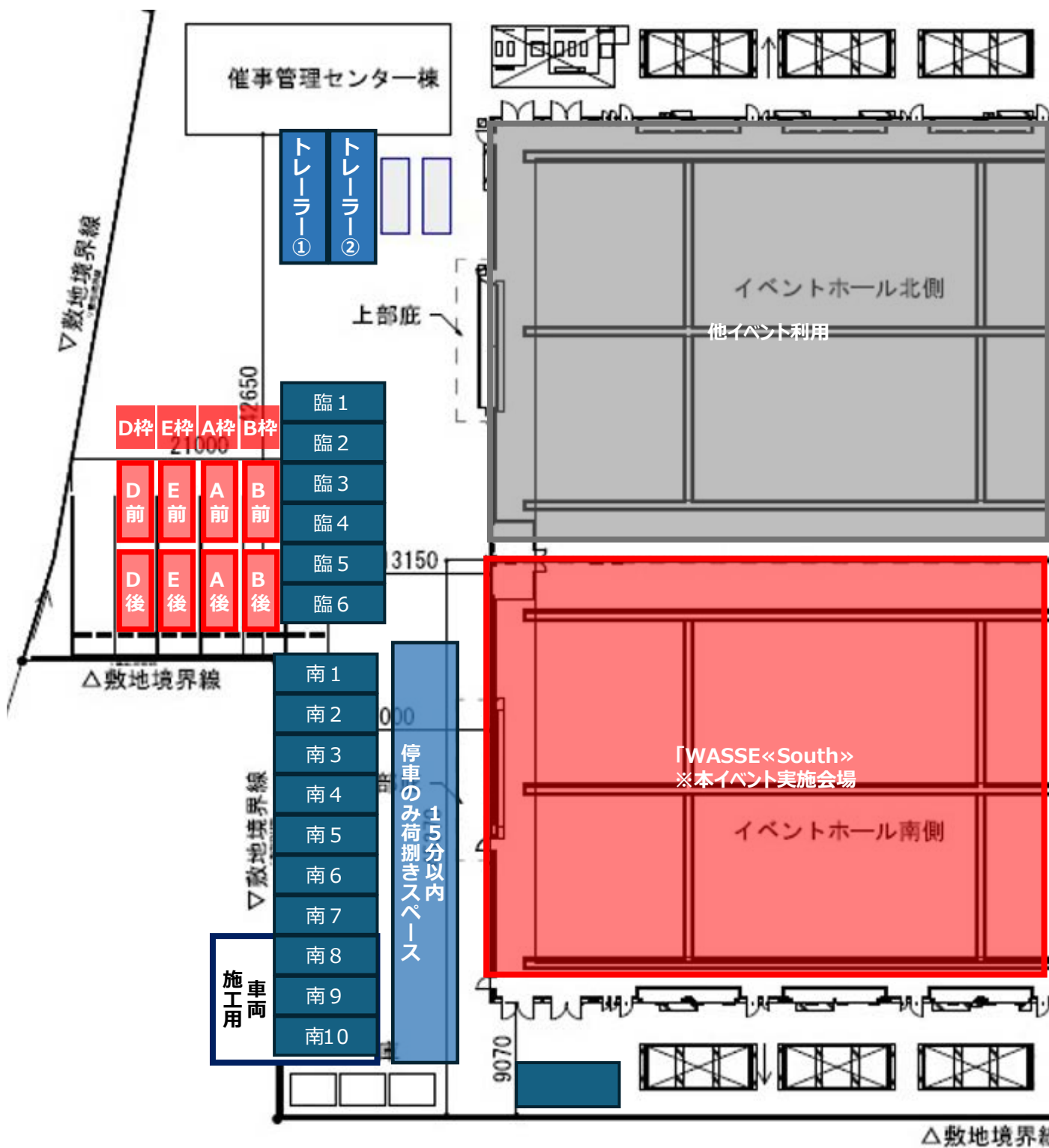
(2) 展示ブースの設営と運営管理および撤収
搬入出全体スケジュール

TIME	施工日	施工日	オープン初日	本番日	本番最終日	撤収日			
	6月6日(金)	6月7日(土)	6月8日(日)	6月9日(月)~ 14日(土)	6月15日(日)	6月16日(月)			
0:00	会場全体 施工関係 ※各事業者 入館不可	会場全体 施工関係 ※各事業者 入館不可	設営可能 時間			会場全体 撤去関係 ※各事業者 入館不可			
:30									
1:00									
:30									
8:00									
:30									
9:00									
:30									
10:00				クリアファイル 第二便搬入	9:45~開場準備				
:30				10:00~ 20:00 本番開始	10:00~ 20:00 本番開始				
11:00		車両ゲート 進入可							
:30		11:00~ 12:00 WASSE駐車場 利用可能時間							
12:00		設営可能 時間	12:00~12:20 オープニングステージ 12:20~13:00 ブース視察						
:30									
13:00			13:00~ 一般入場開始						
:30			13:00~ 20:00 本番開始						
14:00									
:30									
15:00									
:30									
16:00									
:30									
17:00									
:30									
18:00									
:30									
19:00									
:30									
20:00									
:30									
20:00									
:30									
0:00							20:00~クローズ作業 21:00完全退館		20:00~撤去開始 22:00~23:00 WASSE駐車場 利用可能時間

(2) 展示ブースの設営と運営管理および撤収
会場駐車場情報 (6月7日(土)施工時)

駐車枠について

6月7日(土)11時からの各展示ブース搬入開始時における駐車場は以下の枠にて運営。



搬入・設営詳細

駐車可能時間

7日(土)11時以降の各ブース施工時の駐車場利用枠は、各事業者様へ以下の通りご案内した。

日東製網 : 11:00~12:00 B枠後

その他事業者 : 利用なし

時間	WASSE駐車場																
	E枠(10t)		A枠(10t)		B枠(10t)		臨1	臨2	臨3	臨4	臨5	臨6	南1	南2	南3	南4	南5
	前	後	前	後	前	後											
10:00																	
11:00	決)16 スマ林 10tユニック車		決)16 スマ林 4tトラック	決)16 スマ林 ワゴン・バン	決)18 スマ水 4tトラック						決)15 スマ農 4tトラック		決)15 スマ農 4tトラック		決)15 スマ農 2tトラック	決)16 スマ林 乗用車	
12:00																	
13:00	決)17 みどり戦 略 4tトラック	決)17 みどり戦 略 ワゴン・バン	決)13 和牛 4tトラック	決)13 和牛 乗用車													決)12 いぐさ 2tトラック
14:00					決)11 お茶 4tトラック	11決) お茶 2tトラック	11決) お茶 2tトラック	11決) お茶 ワゴン・バン	11決) お茶 ワゴン・バン	11決) お茶 ワゴン・バン	11決) お茶 ワゴン・バン	11決) お茶 ワゴン・バン	11決) お茶 ワゴン・バン	7決) 輸出 2tトラック	7決) 輸出 2tトラック	7決) 輸出 2tトラック	決)12 いぐさ 2tトラック
15:00	決)4 食文化 4tトラック		決)14 フードテック 4tトラック								決)14 フードテック 2tトラック	決)14 フードテック ワゴン・バン	決)14 フードテック 乗用車	決)2 農業遺産 トラック			決)12 いぐさ 2tトラック
16:00					決)1、2 かんがい 農業遺産 4t									決)1、2 かんがい 農業遺産 2t			決)12 いぐさ 2tトラック
17:00	決)9 日本酒 4t														決)15 スマ農 2tトラック 再		決)12 いぐさ 2tトラック
18:00					決)11 お茶 4tトラック	11決) お茶 2tトラック	11決) お茶 2tトラック	11決) お茶 ワゴン・バン	11決) お茶 ワゴン・バン	11決) お茶 ワゴン・バン							決)12 いぐさ ワゴン・バン

搬入作業詳細

■日東製網

搬入作業

- 搬入物 : ユビキタス魚探・定置網模型
- 搬入車両 : 4 t トラック
- 運搬方法 : 以下の流れで運搬
- ①福山工場でパレット積載ビニール巻き(日東対応)
- ②フォークリフトで日本通運トラックに積込(日東対応)
- ③梱包補強対応(日本通運対応)
- ④福山工場からWASSE会場へ運送(日本通運対応)
- ⑤WASSE会場でフォークリフトで荷下ろし(フォークリフトTOPPAN手配)、ブースでの荷ほどきは日本通運対応
- ※パレットは一旦持ち帰り、撤去時にまた持つくる(日本通運対応)

設営作業

- ユビキタス魚探
事前にいただいていた組立説明書に基づき、TOPPANで組み立て対応。
 - 定置網模型
模型台座部分と台座の脚が分かれた状態での納品だったので組み立て対応。
- ※定置網模型については模型の網が剥がれてしまっている所があったので日東製網様に修理対応いただいた。

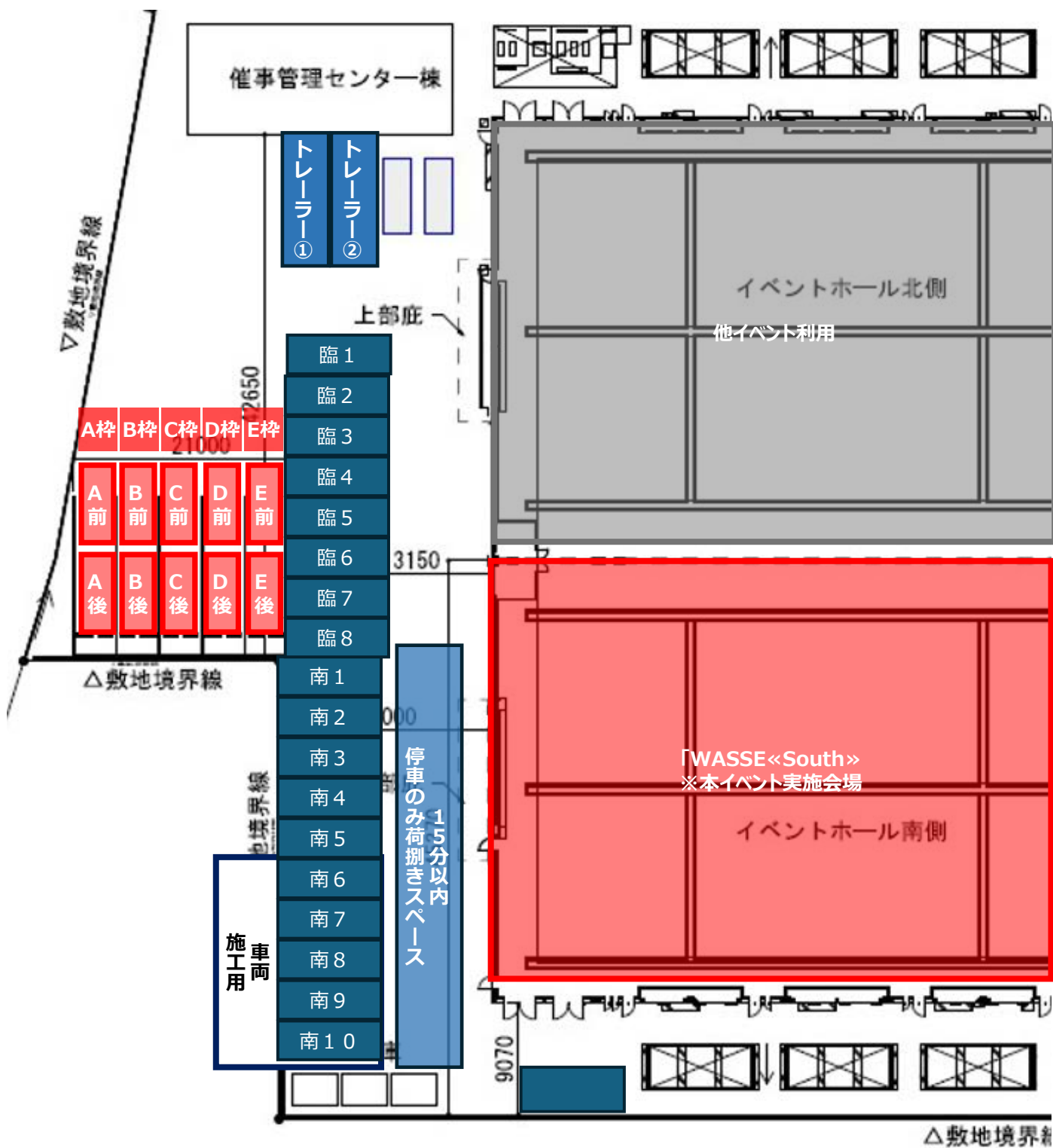
■その他事業者

搬入及び設営対応無

(2) 展示ブースの設営と運営管理および撤収
会場駐車場情報（15日(日)撤去時）

駐車枠について

15日(日)20時以降撤去時における駐車場は以下の枠にて運営。



搬出・撤去詳細

駐車可能時間

15日(日)の各ブース撤去時にの駐車場利用枠は、各事業者様へ以下の通りご案内した。

日東製網 : 21:00~22:00 B枠後

その他事業者 : 利用なし

時間	WASSE駐車場																			
	A枠(10t)		B枠(10t)		C枠(10t)		D枠(10t)		E枠(10t)		臨1	臨2	臨3	臨4	臨5	臨6	臨7	臨8	南1	南2
	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後										
18:00																				
19:00																				
20:00	決)8 和牛 4tトラック						決)1、 2 かがい 農業 遺産 4t	決)1、 2 かがい 農業 遺産 1t			事務局 施工	事務局 施工	事務局 レイ 映像 機材	事務局 レイ 映像 機材	事務局 テク ニカル	事務局 テク ニカル	11 決) お茶 パン	11 決) お茶 パン	11 決) お茶 パン	決)17 みどり 戦略 4tトラック
21:00			決)18 スマ水 4tトラック		決)14 フードテック 4t トラック										11 決) お茶 パン	11 決) お茶 パン			決)17 みどり 戦略 ワゴン・ バン	7決) 輸出 2tトラック
22:00	スマ林 4t トラック	スマ林 10t ユニック			決)15 スマ農 4tトラック		決)15 スマ農 4tトラック												決)15 スマ農 2tトラック	決)12 いぐさ ワゴン・ バン
23:00																				決)14 フード テック 2tトラック
24:00																				決)14 フード テック 乗用車

搬出作業詳細

■日東製網

搬出作業

- 搬出物 : ユビキタス魚探・定置網模型・水中カメラ
- 搬出車両 : 4 t トラック
- 運搬方法 : 以下の流れで運搬
- ①WASSE会場で運搬品梱包 (日本通運対応)
- ②フォークリフトでトラックへ積込 (TOPPAN対応)
- ③梱包補強対応 (日本通運対応)
- ④WASSE会場から福山工場へ運送 (日本通運対応)
- ⑤福山工場でフォークリフトで荷下ろし (日東対応)
- 備考 : 搬入時の運送品に追加で水中カメラ(搬入時は事務局の事前倉庫へ納品)を搬出トラックに積載

撤去作業

- ユビキタス魚探
 - 定置網模型
- 共にTOPPANで片付け対応
- 緩衝材への梱包作業は日本通運が対応

■その他事業者

搬出及び撤去対応無

搬入出日にWASSE会場駐車場を利用しない搬入・搬出について

ホクモウ

- 搬入品 : 魚っちV
搬入方法 : 事務局用意の指定倉庫（5月28日（水）～6月3日（火）の期間内指定日必着）に事前輸送
指定倉庫から会場へは事務局が一括して搬入、各出展小間に6月7日（土）13：00に納品
搬出方法 : WASSE会場から指定倉庫へ輸送（TOPPAN対応）し、指定倉庫から返送

ニチモウ

- 搬入品 : クリアファイル第一便・第二便
搬入方法 : 事務局用意の指定倉庫（5月28日（水）～6月3日（火）の期間内指定日必着）に事前輸送
指定倉庫から会場へは事務局が一括して搬入、各出展小間に6月7日（土）13：00に納品
※第二便は6/8会場へ直接納品（WASSE裏駐車場からブースまで運搬）
搬出方法 : WASSE会場から指定倉庫へ輸送（TOPPAN対応）し、指定倉庫から返送

Re:ism

- 搬入品 : リサイクル展示品一式
搬入方法 : 事務局用意の指定倉庫（5月28日（水）～6月3日（火）の期間内指定日必着）に事前輸送
指定倉庫から会場へは事務局が一括して搬入、各出展小間に6月7日（土）13：00に納品
搬出方法 : WASSE会場から指定倉庫へ輸送（TOPPAN対応）し、指定倉庫から返送

各展示事業者の駐車場の予約、利用について

作業フロー

駐車場の利用については以下のフローに沿って事業者様毎に申請。

「車両登録申請書」にて利用申請

スプレッドシート「車両登録申請書」内各日付のタブに希望時間帯、車両種類、利用用途、希望駐車場位置を申請。

再発行申請書（入退帳） 6/8 13時以降オープンしてからのみ記載！！ 1 1 他日付はタブを確認ください。6月30日第1回/月

※ 入退帳を記入する際は必ず下記の記載事項を記入します。記入した事項が一致せず記載漏れに注意。欄の明細に再度記入する場合は2回連続で記入を繰り返します。

※ 2回連続で記入した場合は必ず「入退帳」の欄に記入してください。欄の記入に2回連続で記入する場合は、1回連続で記入してください。

※ 欄の明細には、システム上の標準値の入力が必要です。登録の際は、欄名のみ記載可能な場合があります（欄名にシステム）とロジックなし。欄名のみ入力を行う必要はありません。

※ 欄名を登録時、欄名後に「標準値（標準値）」と表示されます。標準値は、欄名のみ記載可能な場合があります（欄名にシステム）とロジックなし。欄名のみ入力を行う必要はありません。

※ 1. 入退帳の欄名は必ず「入退帳」欄に記入してください。欄名に「入退帳」欄に記入してください。欄名に「入退帳」欄に記入してください。

※ 2. 入退帳の欄名は必ず「入退帳」欄に記入してください。欄名に「入退帳」欄に記入してください。欄名に「入退帳」欄に記入してください。

入退帳の欄名（入退帳）				入退帳の欄名（入退帳）		入退帳の欄名（入退帳）		入退帳の欄名（入退帳）	
欄名	標準値	入退帳	入退帳	欄名	標準値	欄名	標準値	欄名	標準値
1	入退帳	入退帳	入退帳	2	入退帳	入退帳	入退帳	3	入退帳
4	入退帳	入退帳	入退帳	5	入退帳	入退帳	入退帳	6	入退帳
7	入退帳	入退帳	入退帳	8	入退帳	入退帳	入退帳	9	入退帳
10	入退帳	入退帳	入退帳	11	入退帳	入退帳	入退帳	12	入退帳
13	入退帳	入退帳	入退帳	14	入退帳	入退帳	入退帳	15	入退帳
16	入退帳	入退帳	入退帳	17	入退帳	入退帳	入退帳	18	入退帳
19	入退帳	入退帳	入退帳	20	入退帳	入退帳	入退帳	21	入退帳
22	入退帳	入退帳	入退帳	23	入退帳	入退帳	入退帳	24	入退帳
25	入退帳	入退帳	入退帳	26	入退帳	入退帳	入退帳	27	入退帳
28	入退帳	入退帳	入退帳	29	入退帳	入退帳	入退帳	30	入退帳
31	入退帳	入退帳	入退帳	32	入退帳	入退帳	入退帳	33	入退帳
34	入退帳	入退帳	入退帳	35	入退帳	入退帳	入退帳	36	入退帳
37	入退帳	入退帳	入退帳	38	入退帳	入退帳	入退帳	39	入退帳
40	入退帳	入退帳	入退帳	41	入退帳	入退帳	入退帳	42	入退帳
43	入退帳	入退帳	入退帳	44	入退帳	入退帳	入退帳	45	入退帳
46	入退帳	入退帳	入退帳	47	入退帳	入退帳	入退帳	48	入退帳
49	入退帳	入退帳	入退帳	50	入退帳	入退帳	入退帳	51	入退帳
52	入退帳	入退帳	入退帳	53	入退帳	入退帳	入退帳	54	入退帳
55	入退帳	入退帳	入退帳	56	入退帳	入退帳	入退帳	57	入退帳
58	入退帳	入退帳	入退帳	59	入退帳	入退帳	入退帳	60	入退帳
61	入退帳	入退帳	入退帳	62	入退帳	入退帳	入退帳	63	入退帳
64	入退帳	入退帳	入退帳	65	入退帳	入退帳	入退帳	66	入退帳
67	入退帳	入退帳	入退帳	68	入退帳	入退帳	入退帳	69	入退帳
70	入退帳	入退帳	入退帳	71	入退帳	入退帳	入退帳	72	入退帳
73	入退帳	入退帳	入退帳	74	入退帳	入退帳	入退帳	75	入退帳
76	入退帳	入退帳	入退帳	77	入退帳	入退帳	入退帳	78	入退帳
79	入退帳	入退帳	入退帳	80	入退帳	入退帳	入退帳	81	入退帳
82	入退帳	入退帳	入退帳	83	入退帳	入退帳	入退帳	84	入退帳
85	入退帳	入退帳	入退帳	86	入退帳	入退帳	入退帳	87	入退帳
88	入退帳	入退帳	入退帳	89	入退帳	入退帳	入退帳	90	入退帳
91	入退帳	入退帳	入退帳	92	入退帳	入退帳	入退帳	93	入退帳
94	入退帳	入退帳	入退帳	95	入退帳	入退帳	入退帳	96	入退帳
97	入退帳	入退帳	入退帳	98	入退帳	入退帳	入退帳	99	入退帳
100	入退帳	入退帳	入退帳	101	入退帳	入退帳	入退帳	102	入退帳
103	入退帳	入退帳	入退帳	104	入退帳	入退帳	入退帳	105	入退帳
106	入退帳	入退帳	入退帳	107	入退帳	入退帳	入退帳	108	入退帳
109	入退帳	入退帳	入退帳	110	入退帳	入退帳	入退帳		

車両申請書イメージ

利用申請に対して「車両詳細情報入力画面URL」を付与、ロジブルにて車両登録

申請内容を確認の上、全体事務局にて「車両詳細情報入力画面URL」を付与。
付与された後は申請者（なしドライバー）にて登録を実施。

当日、車両搬入ゲートより入場しWASSE駐車場へ

入場に際して、「車両証（わかる場所に掲示）」、「AD証（全員分）」、荷物に応じて「持込禁止物例外措置承認書（印刷ないし画面）」※次頁に詳細記載|を必ず持参。

WASSE駐車場の利用

① 駐車場としての利用の場合

- ・ 博覧会協会発行の「車両証」をダッシュボード等に掲示
- ・ 事務局管理用の「駐車車両許可書」の運用ルールに基づき発行し掲示（退場時回収）

②停車としての利用の場合

- ・ 博覧会協会発行の「車両証」をダッシュボード等に掲示した上で「停車のみ荷捌きスペース」を利用。15分を目途に作業終了し退場。

 2023年4月 大阪府庁 車庫山入駐車許可証
The Vehicle Admission & Parking Permit

車庫番号
Vehicle Number

入庫時間
Admission Time

出庫時間
Exit Time

車庫管理センター
車庫管理センター (委託事業者)

駐車エリア
Parking Area

注意事項
Remarks

2023年4月 大阪府庁 車庫山入駐車許可証
The Vehicle Admission & Parking Permit

車庫番号
Vehicle Number

入庫時間
Admission Time

出庫時間
Exit Time

車庫管理センター
車庫管理センター (委託事業者)

駐車エリア
Parking Area

注意事項
Remarks

2025年大阪・関西万博
「RELAY THE FOOD〜未来に つぎとけと風土」」副都立車庫車庫許可書

車庫番号	大阪111 愛 12-34		
駐車開始時間	6月 7日	13時	00分から
駐車終了時間	6月 7日	14時	00分まで
出庫原簿	〇〇		
駐車エリア	南①		
運転者名	万博 太郎	運転者連絡先	080-0000-0000
注意事項	<p>※駐車終了時間より必ず早車庫に移動下さい。</p> <p>※駐車終了後は、クマの顔の表示が点灯し、帰場の日付と日付を記入して下さい。</p> <p>※駐車場外の車庫等では、駐車者の権利とありません。</p> <p>※本表を必ず大切に持ち帰り、万が一の紛失の際は返して下さい。</p>		

各展示事業者の持込禁止物例外措置申請に関して

持込禁止物例外措置申請書

今回の万博においては持込禁止物が定義されており、展示出展に際して持込禁止物を持ち込む場合は例外措置申請を実施する必要があるため、今回の催事において事務局側にて想定をした上でいくつかのパターンで申請を実施し、事前承認を得ていた。

本ブースの出展事業者様に関わるのは【持込禁止物申請種類①展示ブース基本】のみだったので、各事業者様には、こちらの承諾書を事前送付し、事業者様毎に出力をしていただき、**車両ゲートで提示**していただくようご対応をお願いをした。

	持込禁止物申請種類	承認番号	承認書類 ファイル名	持込禁止物の種類						
				武器、凶器、刃物類				酒類全般	瓶、缶類の飲料	公共交通機関で持ち込むスーツケースやキャリーケース等
				施工工具	運営工具	演舞等での模造品	調理器具	酒類	瓶缶類	スーツケース
主に WASSE 内ブース出 展用	①展示ブース基本	PI-000004586	【EXPO2025】【例外措置承認】展示ブース基本_PI-000004586.pdf	○	※施工工具の中に 包含					○
	②展示ブース飲食（刃物調理器具）あり	PI-000005631	【EXPO2025】【例外措置承認】展示ブース飲食（刃物調理器具）あり_PI-000005631.pdf	○	※施工工具の中に 包含		○			○
主に WASSE 内ステージ・ポップ アップス テージ西用	③ステージプログラム基本	PI-000005630	【EXPO2025】【例外措置承認】ステージプログラム基本_PI-000005630.pdf		○					○
	④ステージプログラム飲食（刃物調理器具）あり	PI-000005633	【EXPO2025】【例外措置承認】ステージプログラム飲食（刃物調理器具）あり_PI-000005633.pdf		○		○			○
	⑤ステージプログラム演舞（模造刀等）あり	PI-000005634	【EXPO2025】【例外措置承認】ステージプログラム演舞（模造刀等）あり_PI-000005634.pdf		○	○				○
	⑥ステージプログラム飲食（刃物調理器具）あり、演舞（模造刀等）あり	PI-000005636	【EXPO2025】【例外措置承認】ステージプログラム飲食（刃物調理器具）あり、演舞（模造刀等）あり_PI-000005636.pdf		○	○	○			○
その他	⑦オプション 酒	PI-000005637	【EXPO2025】【例外措置承認】オプション酒_PI-000005637.pdf					○		
	⑧オプション 瓶缶	PI-000005640	【EXPO2025】【例外措置承認】オプション缶瓶_PI-000005640.pdf						○	

(2) 展示ブースの設営と運営管理および撤収 運営関連

(2) 展示ブースの設営と運営管理および撤収

運営全体スケジュール

運営全体スケジュール

TIME	本番日	本番最終日
	6月9日(月)~14日(土)	6月15日(日)
9:00	9:00~入館可能	
:30	9:00~10:00 準備時間	
10:00	10:00~20:00 本番開始	10:00~20:00 本番開始
:30		
11:00		
:30		
12:00		
:30		
13:00		
:30		
14:00		
:30		
15:00		
:30		
16:00		
:30		
17:00		
:30		
18:00		
:30		
19:00		
:30		
20:00	20:00~クローズ作業 21:00完全退館	20:00~撤去開始 22:00~24:00 WASSE駐車場 利用可能時間
0:00		

【準備】
・9時～WASSEの鍵が空くため、関係者は9時以降～10時までにWASSEに入館。（初日は除く）

【片付け】
・20時にお客様が完全退館するため、21時までに片付けを終えるよう周知。
※基本的には20：20頃には全事業者様撤収。

(2) 展示ブースの設営と運営管理および撤収
スマート水産業ブースへのVIP来訪

スマート水産業ブースへのVIPスケジュール

	6月8日(日)	6月9日(月)	6月10日(火)	6月11日(水)	6月12日(木)	6月13日(金)	6月14日(土)	6月15日(日)
10:00								
10:30								
11:00								
11:30								
12:00								
12:30	12:40~12:45 山本大臣 政務官							
13:00								
13:30								
14:00								
14:30								
15:00								
15:30								
16:00					16:05~16:15 滝波副大臣 クリストフ・ハンセン 欧州委員			
16:30								

VIP来訪写真

農林水産大臣政務官 山本 佐知子氏



農林水産副大臣 滝波宏文氏
欧州委員 農業・食料担当 クリストフ・ハンセン氏



(2) 展示ブースの設営と運営管理および撤収
スマート水産業ブースへのメディア来訪

スマート水産業ブースへのVIPスケジュール

	6月8日(日)	6月9日(月)	6月10日(火)	6月11日(水)	6月12日(木)	6月13日(金)	6月14日(土)	6月15日(日)
10:00								
10:30							11:00~11:30 水産経済新聞	
11:00		11:00~11:30 福井テレビ						
11:30	11:30~12:00 水産経済新聞							
12:00								
12:30								
13:00								
13:30								
14:00								
14:30								
15:00								
15:30								
16:00								
16:30								

取材詳細

- 6/8(月) 11:30~12:00
メディア：水産経済新聞
取材内容：オープニングセレモニー、水産関係ブースの取材
- 6/9(月) 11:00~11:30
メディア：福井テレビ
取材内容：スマ水ブース取材（リサイクルの内容のみ）
- 6/14(土) 16:15~16:30
メディア：水産経済新聞
取材内容：ポップアップステージ、水産関係ブース取材

(7月7日16時台放映_福井TV)



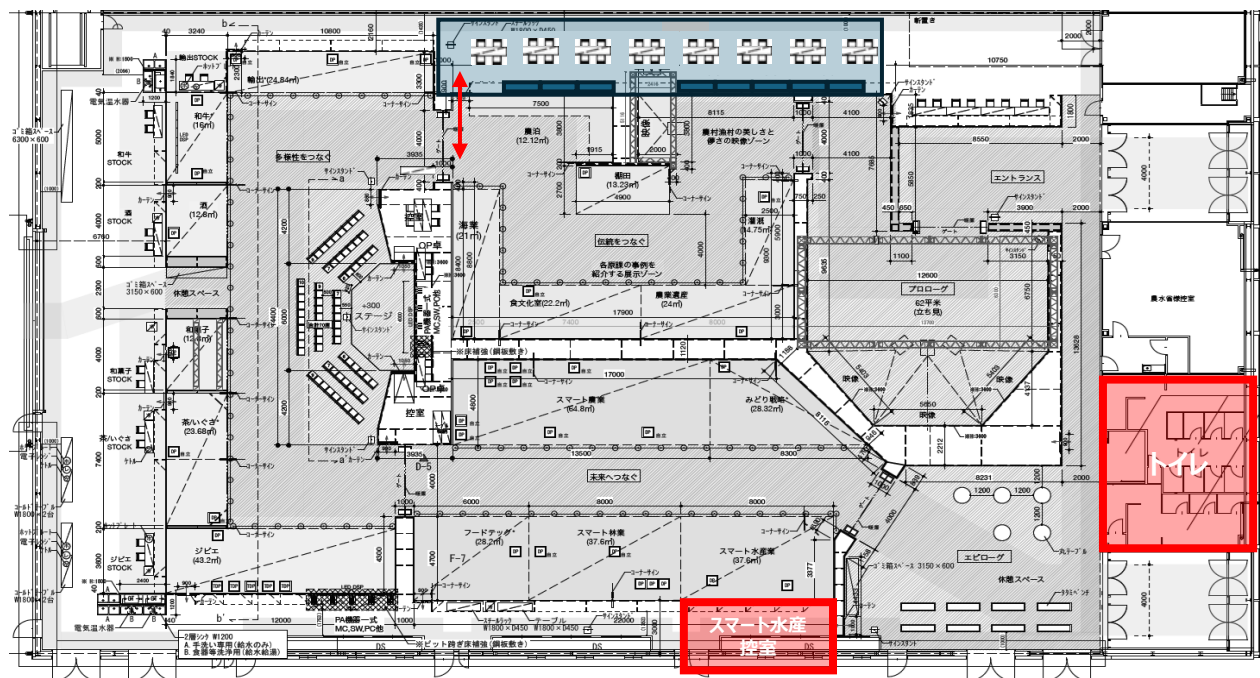
(7月18日_水産経済新聞紙面)



(2) 展示ブースの設置と運営管理および撤収 控室・服装関係

控室について

- ・下図赤枠を出展者控室として使用
- ＊ 備品：机 1・椅子2のセット



服装

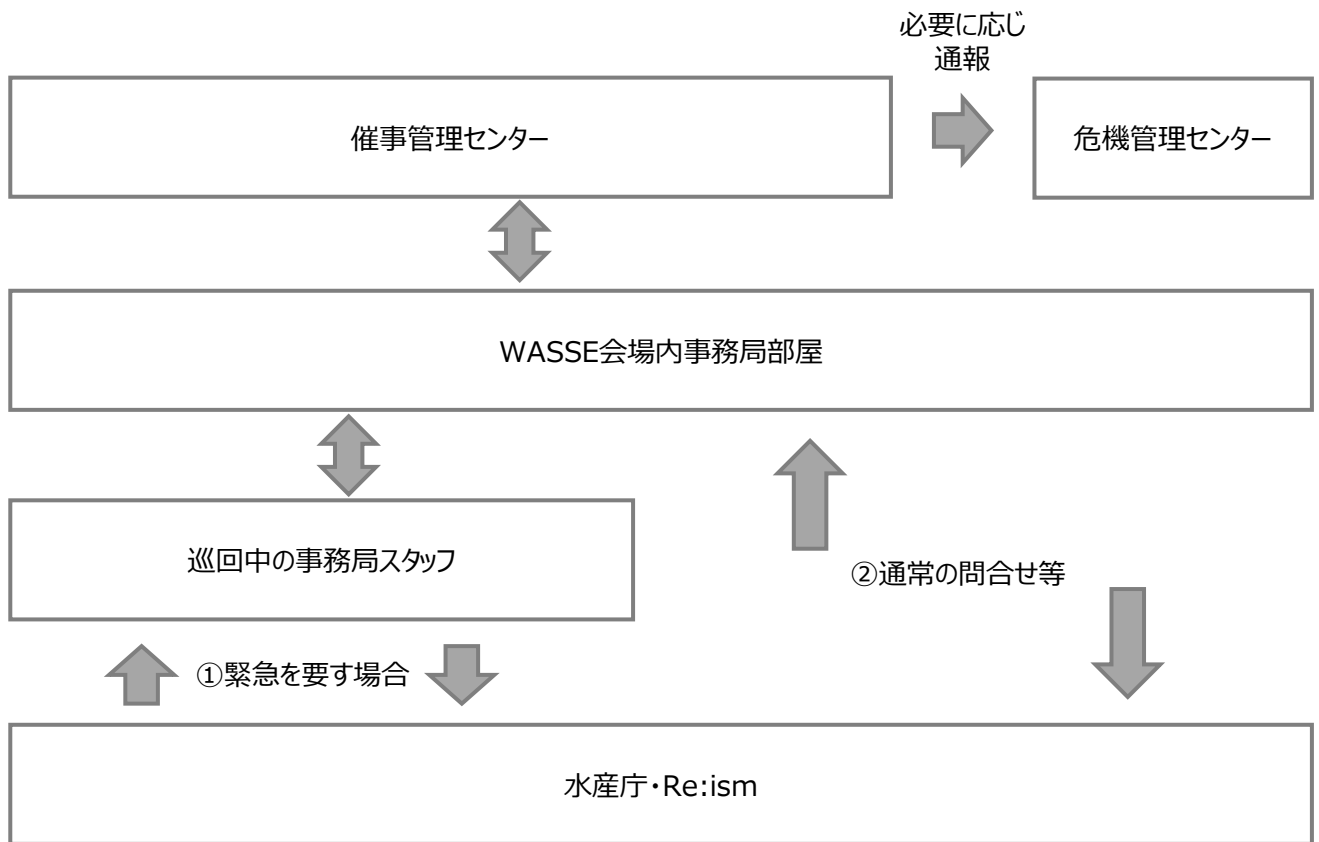
水産庁：ユニフォーム

Re:ism：ユニフォーム



緊急時（エスカレーション）の対応

緊急時のフロー



①緊急時：巡回中の事務局スタッフへ

（例）急病人・けが人・まいご・不審者・ブース運営が続行不可などのイレギュラー等
右画像の法被を着たスタッフにお声掛け。

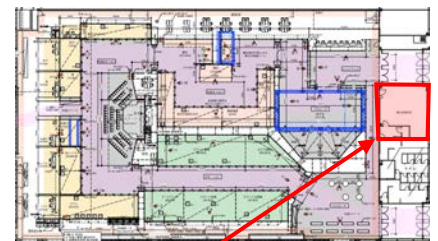


②通常のお問合せ・落とし物等：WASSE会場内事務局へ

右図の事務局内のスタッフにお声掛け。

※傷病者の発生時は、医療救護施設へ来所しないよう

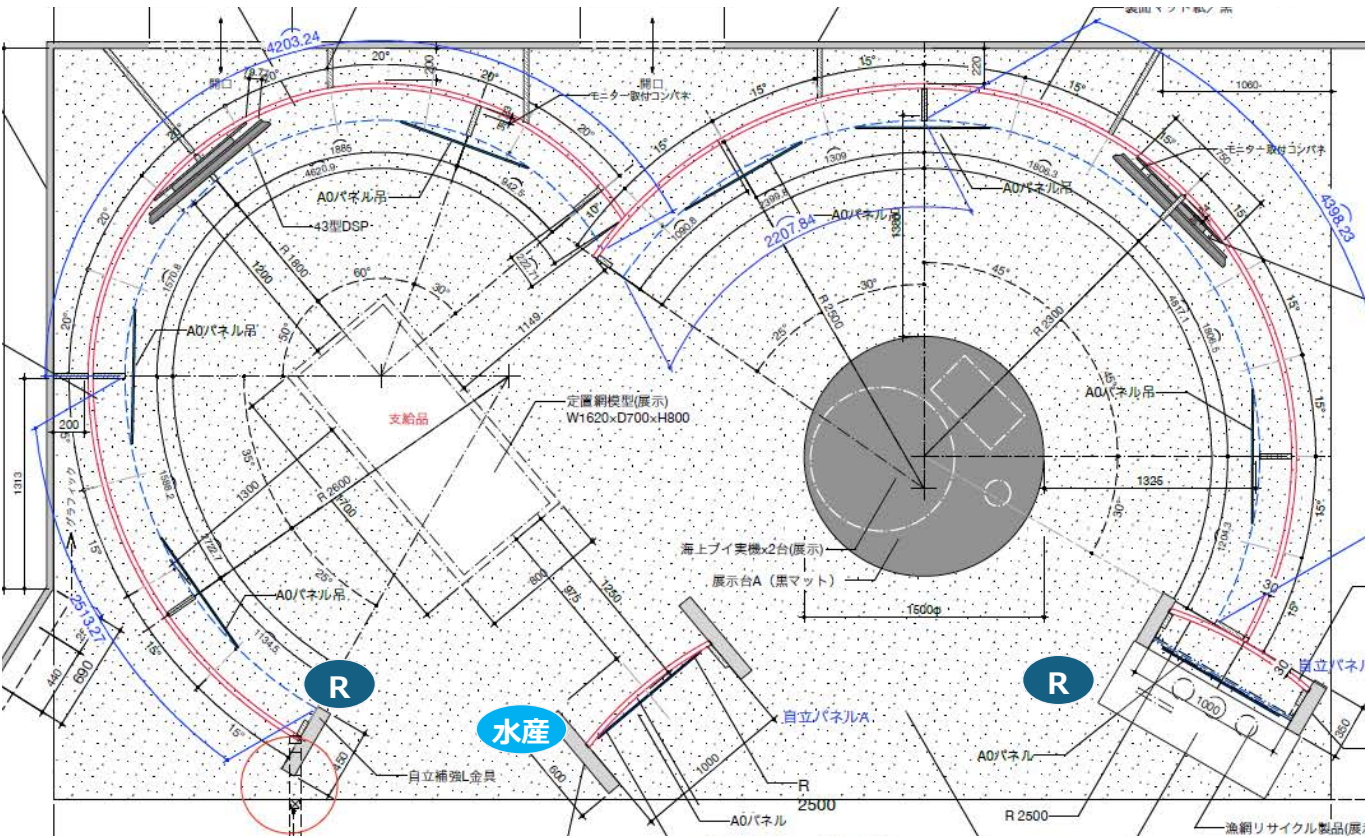
※AEDは南応急手当所



事務局

(2) 展示ブースの設営と運営管理および撤収
本番時ブース運営

スタッフ配置図



アイコン	ブース	ポジション	所属	人数	業務内容
水産	スマート水産業 ブース	全体説明・案内スタッフ	水産庁	1	概要説明・ブース内巡回・VIP対応・サンプリング配布
R		説明・配布スタッフ	Re:ism	2	リサイクル展示品説明 サンプリング配布

運営マニュアル



株式会社Dignity にて運営計画に基づき運営マニュアルを作成

シフト表_①

水産庁

個人名記載のため非公開とさせていただきます

Re:ism

個人名記載のため非公開とさせていただきます

(3) 事業実績報告書の作成 写真報告

ブース全体

・全体俯瞰～ZONE1



・ZONE2～3

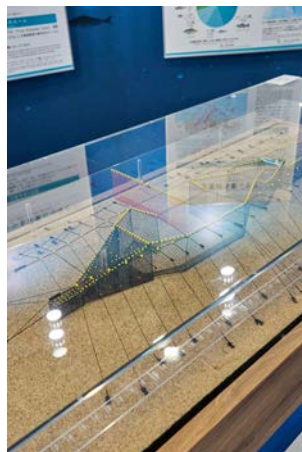


・ZONE3～4



展示品

・ZONE2



・ZONE3

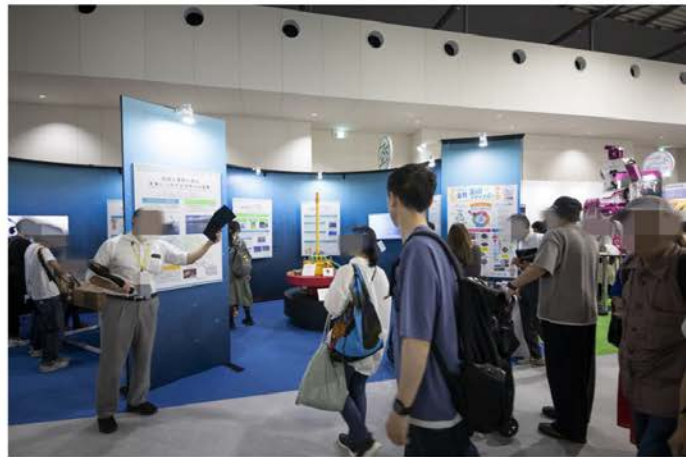


・ZONE4



写真報告

・VIPご対応



写真報告

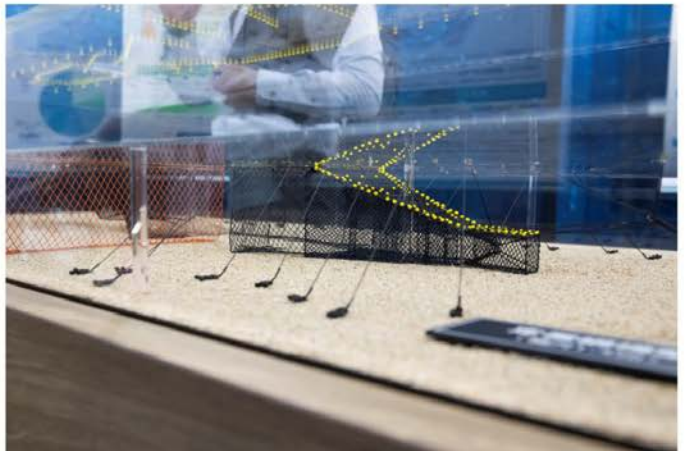
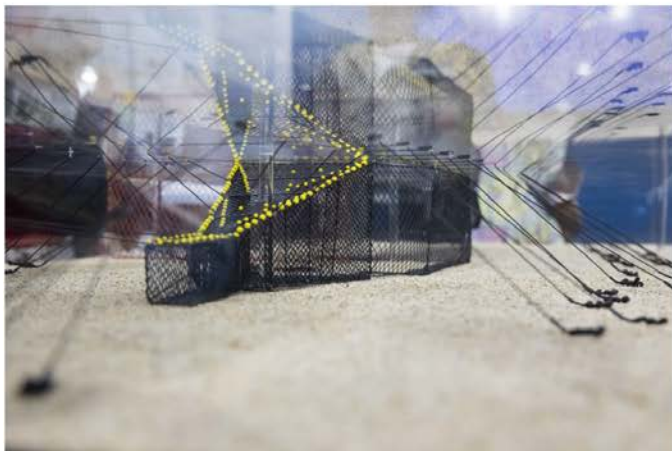
・ブース内紹介①



・ブース内紹介②



・ブース内紹介③



写真報告

・ブース内紹介④



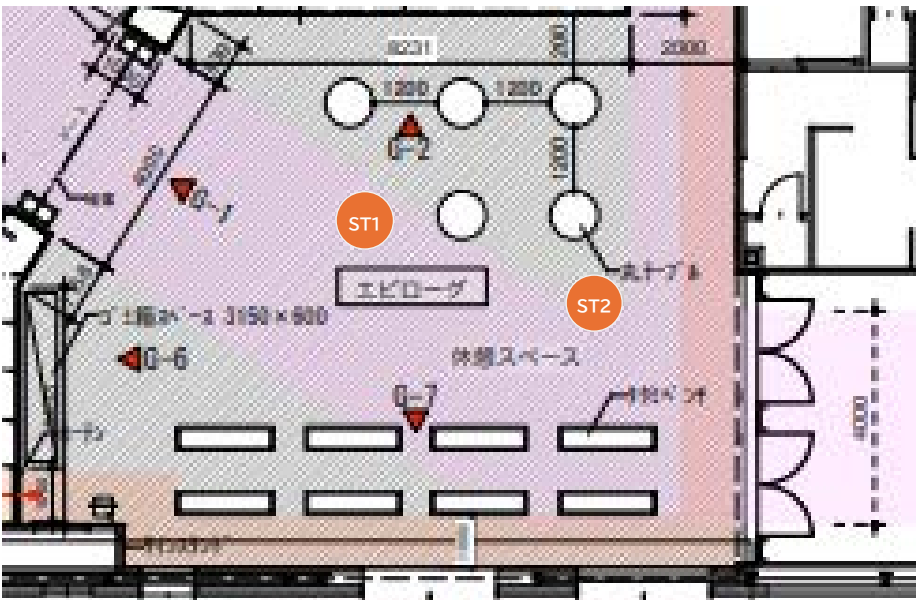
全体アンケート実施概要

エピローグエリアにて本催事全体に関するアンケートが実施された。
本アンケートは本催事全体に対してのアンケートで、アンケートの総回収数は9,004件。

項目	詳細
実施場所	エピローグエリア～出口
実施媒体	Microsoft foamsにて作成したアンケート
実施方法	Microsoft foamsにて作成したアンケートをQR化し、QRコード付きの手持ちサインを持ったスタッフ（事務局スタッフが2ポジション）がエピローグエリア～出口に向かう来場者に対して声かけ案内を行った上で実施。
ノベルティ	アンケート回答者に対して「RELAY THE FOOD」のロゴマークステッカーをプレゼント。

■ アンケート実施の様子

■ 実施場所（エピローグエリア）図面



日別アンケート回収数

6月8日(日)	: 811件	
6月9日(月)	: 1,019件	(合計1,830件)
6月10日(火)	: 962件	(合計2,792件)
6月11日(水)	: 1,164件	(合計3,956件)
6月12日(木)	: 1,197件	(合計5,153件)
6月13日(金)	: 1,076件	(合計6,229件)
6月14日(土)	: 1,471件	(合計7,700件)
6月15日(日)	: 1,304件	(合計9,004件)

期間中の総回収数 9,004件

全体アンケート関係_②

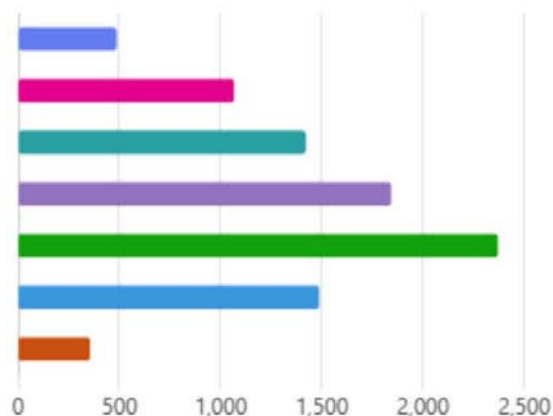
アンケート回答結果①

アンケート総回収数：9,004件

1. 年齢を教えてください。

What is your age?

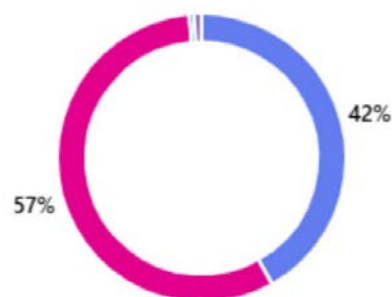
10代	below 10-10's	483
20代	20's	1063
30代	30's	1418
40代	40's	1839
50代	50's	2366
60代	60's	1483
70代以上	70's and over	352



2. 性別を教えてください。

Which of the following best represents your sexual orientation?

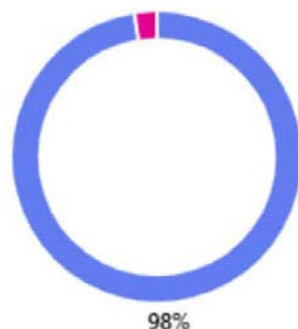
男性	Male	3772
女性	Female	5109
その他	Other	47
答えたくない	Prefer not to answer	76



3. 出身国を教えてください。

What is your country of origin?

日本	8779
その他	225

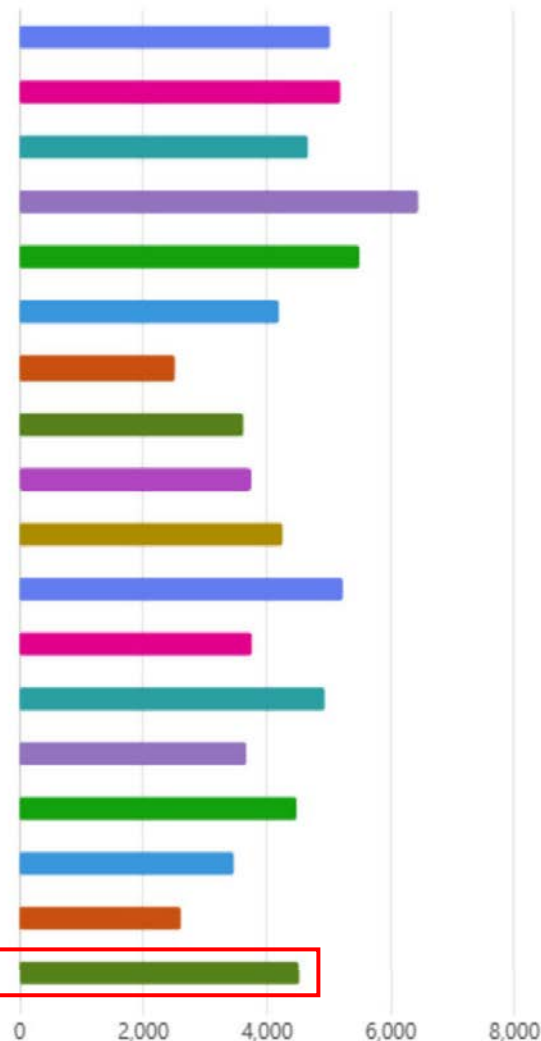


アンケート回答結果②

4. 立ち寄った展示ブースを全てお選びください。

Please select all the exhibition booths you visited.

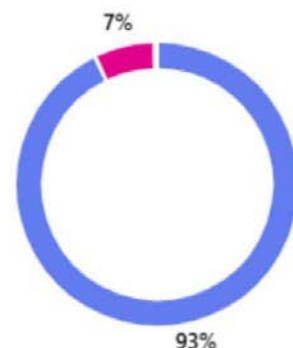
1	かんがい Irrigation	5017
3	棚田 Rice terraces	5185
2	農業遺産 Agricultural Heritage Systems	4660
4	日本の食文化 Traditional Dietary Cultures of Japan	6444
5	海業 UMIGYO	5493
6	農泊・渚泊 Countryside Stay / Seaside Stay	4191
7	輸出 Export	2509
8	和牛 Wagyu	3615
9	日本産酒類 Japanese Alcoholic Beverages	3746
10	和菓子 Japanese sweets	4249
11	お茶 Japanese tea	5226
12	いぐさ Rush grass	3753
13	ジビエ Gibier	4931
14	フードテック Food tech	3663
15	スマート農業 Smart agriculture	4476
16	スマート林業 Smart foresry	3462
17	みどり戦略 MIDORI Strategy	2604
18	スマート水産業 Smart fishery	4511



5. 日本の農林水産業に根付いた食文化に興味をもちましたか？

Did our exhibition enhance your interest in the food culture rooted in Japan's agriculture, forestry, and fisheries industries?

●	興味をもった Yes, I am more interested.	8351
●	どちらでもない No change, neutral.	626
●	興味をもてなかった No, I am not interested.	27

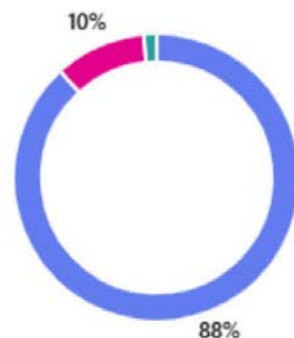


アンケート回答結果③

6. 日本の各地域に実際に行ってみたくありませんか？

Did our exhibition enhance your interested in visiting different areas or religions of Japan?

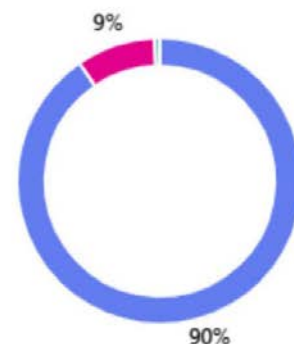
● 行ってみたい	Yes, I am more interested.	7947
● どちらでもない	No change, neutral.	927
● 行くほどではない	No, I am not interested.	130



7. 日本の食に関する理解が深まりましたか？

Did our exhibition help you better understand Japanese food and culture?

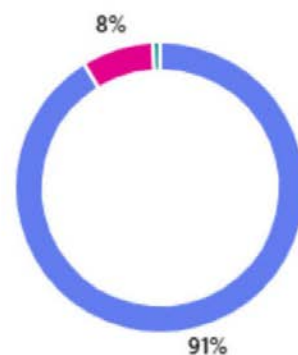
● 深まった	Yes, I have better understanding.	8146
● どちらでもない	I don't know.	808
● 深まらなかった	No change.	50



8. 日本の食は今以上、海外に広がると思いますか？

Do you think Japanese food has potential to spread more worldwide?

● 広がると思う	Yes.	8213
● どちらでもない	I don't know.	719
● 今以上広がらない	No.	72

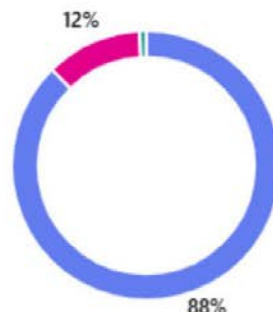


アンケート回答結果④

9. 日本の農林水産業の未来に繋がる取組の理解が深まりましたか？

Did our exhibition help you better understand the projects and future commitments for Japan's agriculture, forestry, and fisheries industries?

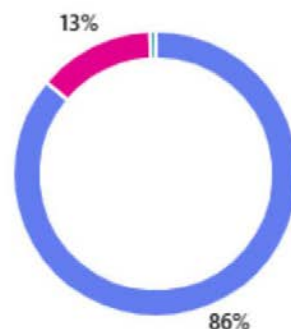
● 深まった	Yes, I have better understanding.	7891
● どちらでもない	I don't know.	1041
● 深まらなかった	No change.	72



10. 日本の農林水産業の未来に繋がる取組は地球規模の課題解決に貢献すると思いますか？

Do you think Japan's agriculture, forestry, and fisheries industry will contribute to solving global issues?

● 貢献する	Yes, I think it will.	7753
● どちらでもない	I don't know.	1191
● 貢献しない	No, I don't think it will.	60



11. 本展示に関するご意見・ご感想がございましたら自由に記述ください。

If you have any other comments, please let us know.

1987

応答

9,004件のアンケート回答のうち1,987件の感想コメントを頂戴した。
スマート水産業ブースに関わるものを次頁でいくつか取り上げている。

アンケート回答結果⑤

アンケート設問11の自由記述において記入のあった、スマート水産業に関するコメントは以下の通り（抜粋）。

回答内容

20代 女性 お茶を目的に来たが、魚網のリサイクルについて知れたのがよかった。

20代 男性 スマート水産業がよかったです

30代 男性 教科書で見た定置網の仕組みや初めて見る技術など スタッフの方に詳しく教えていただき、大変勉強になりました。
また、スタッフの方々の笑顔や誇らしげな表情を拝見して、とても嬉しい気持ちになりました。
個人的に今日の万博のハイライトです。

30代 女性 実際の活動内容を目にすることが出来、新たな食文化や産業の発展を感じることが出来ました。

医療業界に勤めているので、食べられる3Dプリンターはとても興味深いものでした。

嚥下機能の低下によりペースト食が必要となったときでも食への楽しみをもてる可能性があると感じました。

最も興味を惹かれたのは漁業産業であり、漁師の網からさまざまなものに生まれ変わり身近なものになっている
と知ることができました。これからはリデュースやサステナブルを意識して生活していきたいと思うことができました。

イベント参加ありがとうございました。また機会があれば是非参加したいと思います。

40代 女性 魚網の再生にとっても夢を感じました。持続可能になればいいな、と思いました。

40代 女性 廃棄漁網がリサイクルされていることに興味がわきました。もっと普及してほしい

50代 女性 魚の網をリサイクルする説明を受けました。取り組みは素晴らしいと思います。ファイルありがとうございました。

50代 男性 魚網リサイクルに興味を持った

60代 女性 スマート水産の説明が分かりやすくてよかった。日本の美味しい魚を世界中の人に食べてもらえるといいです。

60代 男性 定置網の仕組みが興味深かった まさかクリーニングしながら、取り替えながら使っているとは知らなかった

60代 男性 リサイクルのサングラスが素晴らしいと思いました

エピローグ壁面コンテンツ実施概要

「食と風土を次世代につなぐために、あなたができることは？」を題目とした上で、来場者が見てきた各ブース展示、ステージプログラムなどで感じたことやアクションを付箋に書いてもらい壁面に添付いただいた。

本コンテンツは本催事全体に対しての感想を求めるもので、付箋の総回収数は4,536枚。

項目	詳細
実施場所	エピローグエリア～出口
実施媒体	付箋
実施方法	事務局スタッフから来場者へテーブルで付箋にメッセージを記入していただくようお声掛けを実施し、記入した付箋は壁面の所定の位置に貼っていただく。

■エピローグ壁面の様子



日別付箋回収数

6月8日(日)	: 758枚	
6月9日(月)	: 539枚	(合計1,297枚)
6月10日(火)	: 357枚	(合計1,654枚)
6月11日(水)	: 420枚	(合計2,074枚)
6月12日(木)	: 508枚	(合計2,582枚)
6月13日(金)	: 401枚	(合計2,983枚)
6月14日(土)	: 739枚	(合計3,722枚)
6月15日(日)	: 814枚	(合計4,536枚)

期間中の総回収数 **4,536枚**

付箋記載内容

付箋の記述で記入のあった、スマート水産業に関するコメントは以下の通り（抜粋）。
※アンケートと違い、記載の必要がなかった年代や性別の情報は不明。

回答内容

- ・スマート農林水産業 希望があるね！
- ・スマート水産業 リサイクルで作られたファイルはすごかった。物をもらえるブースが増えるとうれしい。
- ・日本のスマート農業スマート水産業担い手不足に挑戦がんばれ
- ・定置網真っ黒クリアファイルがいい感じ！！
- ・魚網が丁寧な作業でリサイクルされているということを教わりました よくわかりました ありがとうございます
- ・定置網のしくみを説明をききながら知ることが出来て、漁業のおもしろさを再認識した！
- ・日本の食は世界にほこれだと思います、魚網のリサイクル品を買ってみたいです
- ・定置網めっちゃでかい！魚を食べたくまりました
- ・家からスマホで定置網に入っている魚量がわかる時代が来ている！勉強になりました。
- ・ロボットによる（林業）機械化や漁業等の定置網の維持管理の大変さがよくわかりました
- ・漁業の盛んな地域に住んでいるけれど、網のリサイクルは知らなかった。やっているのかな？もっと広まったらいいな
- ・魚の網のリサイクル最高です
- ・今日学んだことを友達に伝える！定置網のしくみがすごく感動した！

WASSE内来場者数（WASSE内ステージプログラム含む）

	6月7日	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日	6月13日	6月14日	6月15日	6月16日	計
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
来場者数 (A)	-	9,016	9,077	8,487	11,130	12,380	13,819	14,582	15,746	-	94,237
エピソード 付箋回収数	-	761	542	358	422	513	404	739	839	-	4,578
エピソード アンケート 回答数	-	811	1,019	962	1,164	1,217	1,056	1,471	1,304	-	9,004
メディア 来場者数	-	8	4	4	1	4	1	1	27	-	50

時間帯別来場者数

	6月7日	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日	6月13日	6月14日	6月15日	6月16日	計
時間帯	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
09:00 ~ 10:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10:00 ~ 11:00	-	-	644	699	647	615	679	790	880	-	4,954
11:00 ~ 12:00	-	-	532	829	714	776	749	860	1,011	-	5,471
12:00 ~ 13:00	-	210	1,083	932	1,267	1,352	1,250	1,381	1,649	-	9,124
13:00 ~ 14:00	-	1,927	1,564	1,042	1,695	1,920	2,096	1,957	1,874	-	14,075
14:00 ~ 15:00	-	1,746	1,448	1,253	1,487	2,203	2,190	2,074	2,566	-	14,967
15:00 ~ 16:00	-	1,607	1,201	1,233	1,652	1,837	1,834	1,824	2,096	-	13,284
16:00 ~ 17:00	-	1,210	779	942	1,265	1,313	1,627	1,727	2,067	-	10,930
17:00 ~ 18:00	-	1,558	747	776	1,322	1,160	1,442	1,857	1,823	-	10,685
18:00 ~ 19:00	-	550	882	557	897	1,011	1,560	1,650	1,407	-	8,514
19:00 ~ 20:00	-	208	197	224	184	193	392	462	373	-	2,233
20:00 ~ 21:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
21:00 ~ 22:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
	0	9,016	9,077	8,487	11,130	12,380	13,819	14,582	15,746	0	94,237

ポップアップステージ西ステージプログラム観覧者数

	6月7日	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日	6月13日	6月14日	6月15日	6月16日	
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	計
観覧者数 (B)	1,419	5,716	-	-	-	-	-	2,264	2,916	-	12,315

総来場者数（WASSE内来場者数＋ポップアップステージ西観覧者数）

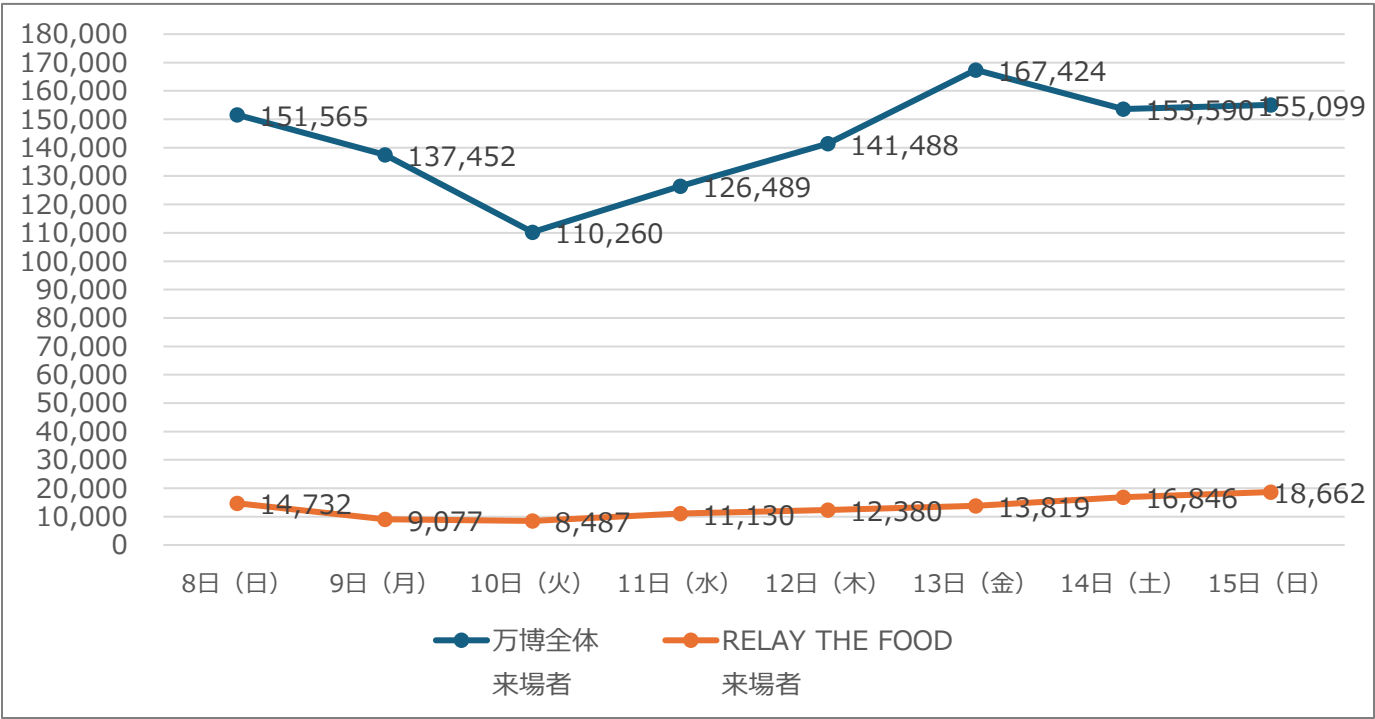
	6月7日	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日	6月13日	6月14日	6月15日	6月16日	
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	計
天候	曇り	曇りのち雨	曇りのち雨	雨	雨のち曇り	曇りのち晴れ	曇り	曇りのち雨	雨のち晴れ	雨のち晴れ	
気温	26.7℃ 20.9℃	26.1℃ 21.5℃	25.0℃ 20.6℃	24.5℃ 19.1℃	24.4℃ 21.9℃	27.7℃ 19.7℃	30.7℃ 20.0℃	25.6℃ 22.0℃	29.1℃ 24.1℃	33.6℃ 23.4℃	
来場者数 (A+B)	1,419	14,732	9,077	8,487	11,130	12,380	13,819	16,846	18,662	-	106,552

（参考）万博来場者数

	6月7日	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日	6月13日	6月14日	6月15日	6月16日	
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	計
来場者数	-	151,565	137,452	110,260	126,489	141,488	167,424	153,590	155,099	-	1,143,367
うち、AD証 入場者数	-	19,040	17,886	18,217	18,144	18,683	18,567	18,119	18,338	-	146,994
チケット購入 来場者数	-	132,525	119,566	92,043	108,345	122,805	148,857	135,471	136,761	-	996,373

（参考）万博来場者数に対する本催事の来場者率

	6月7日	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日	6月13日	6月14日	6月15日	6月16日	
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
万博会場総来 場者数に対し	-	9.72%	6.60%	7.70%	8.80%	8.75%	8.25%	10.97%	12.03%	-	9.32%
チケット購入来 場者数に対し	-	11.12%	7.59%	9.22%	10.27%	10.08%	9.28%	12.44%	13.65%	-	10.69%



来場者人数関係_③

スマート水産業ブースへの来場者人数概算

スマート水産業ブース単体への来場者人数のカウントは実施しなかったが、下図より全体アンケート9,004件の回答のうち、4,511件（全体の約50.1%）はスマート水産業ブースへ立ち寄ったことが分かる。

WASSE会場への合計来場者人数は94,237名のため、**約47,212名の方がスマート水産業ブースへ来場されたと考えられる。**

●全体アンケート設問4の結果

4. 立ち寄った展示ブースを全てお選びください。

Please select all the exhibition booths you visited.

アンケート総回収数：9,004件

1	かんがい Irrigation	5017
3	棚田 Rice terraces	5185
2	農業遺産 Agricultural Heritage Systems	4660
4	日本の食文化 Traditional Dietary Cultures of Japan	6444
5	海業 UMIGYO	5493
6	農泊・渚泊 Countryside Stay / Seaside Stay	4191
7	輸出 Export	2509
8	和牛 Wagyu	3615
9	日本産酒類 Japanese Alcoholic Beverages	3746
10	和菓子 Japanese sweets	4249
11	お茶 Japanese tea	5226
12	いぐさ Rush grass	3753
13	ジビエ Gibier	4931
14	フードテック Food tech	3663
15	スマート農業 Smart agriculture	4476
16	スマート林業 Smart forestry	3462
17	みどり戦略 MIDORI Strategy	2604
18	スマート水産業 Smart fishery	4511



目標設定

本事業において実現すること

本事業のスマート水産業技術の情報発信・普及啓発を通じ、下記（１）（２）の実現を目標として設定。

（１）スマート技術を用いた定置網漁業における漁業管理

我が国における定置網漁業の歴史から漁業管理に資する技術開発の取組を、説明パネル、映像及び展示物を用いた展示による解説並びに定置網本体の縮小模型、スマート機器の実物及びスマート機器から得られたデータ・映像等を用いた展示によって発信することで、現場へのスマート技術普及を促進するとともに、国内外からの来場者に対して**我が国水産業のイメージ向上を図ることを目指す。**

（２）グリーン技術の活用に向けた取組

我が国で進められている漁網のリサイクルに関する取組について、説明パネル等を用いて解説するとともに、漁網リサイクル製品を使った展示物等を展示することで、国内外からの来場者に対して**水産資源の持続的な利用に向けた我が国の取組への理解醸成を図ることを目指す。**

考察

（１）スマート技術を用いた定置網漁業における漁業管理

【アンケート設問9：日本の農林水産業の未来に繋がる取組の理解が深まりましたか？】では、約9割が深まったと回答しており、**スマート水産業に対する興味・関心への喚起につながった**と考える。

また、アンケートや付箋の自由記述では「魚網の再生にとっても夢を感じました。持続可能になればいいな、と思いました。」「家からスマホで定置網に入っている魚量がわかる時代が来ている！勉強になりました。」など**スマート技術の可能性に期待する声**が寄せられており、**スマート技術に対する理解の促進・イメージの向上を図る目標について達成できた**と考える。

（２）グリーン技術の活用に向けた取組

アンケートの自由記述や付箋の記述では**漁網リサイクル品に対する声**が多数寄せられていた。

「漁師の網からさまざまなものに生まれ変わり身近なものになっていると知ることができました。」「リサイクルのサングラスが素晴らしいと思いました」「漁業の盛んな地域に住んでいるけれど、網のリサイクルは知らなかった。」などの声があり、**漁網リサイクル品の事を知らない多くの方に対して情報を発信できた**と考える。

なお、漁網をリサイクルしてつくったノベルティ（クリアファイル）は期間中で約26,150枚を配布することに成功するなど、**水産資源の持続的な利用に向けた取組への理解醸成を図ることを目指すことについても目標を達成できた**と考える。

目標数値に対する結果

目標数値

目標数値

下記数値を実際の大阪・関西万博における、スマート水産業技術展示での想定体験数として設定・成果目標とし、各実施内容の企画・制作を行った。

- ①メッセ会場への1日の来場者数：約6,000人/日
- ②展示品・解説パネルの観覧数：全日で約5,000人
- ③概要パネルの観覧数：全日で約40,000人

考察

①メッセ会場への1日の来場者数：約6,000人/日

【WASSE内来場者数（WASSE内ステージプログラム含む）】の集計結果より、全日の来場者数は94,237名。

1日の平均来場者数は約11,780名という結果となった。

来場者数が一番少なかった6/10(火)でも8,487名の来場があり、**目標数値の約2倍と大幅に上回る**結果となった。

②展示品・解説パネルの観覧数：全日で約5,000人

【スマート水産業ブースへの来場者人数概算】より、**スマート水産業ブースへの来場者数は全日で約47,212名。**

どこまでしっかりと展示品やパネルを見られたかは個人差があるはずだが、少なくともスマート水産業技術に触れていたことは間違いない。

熱心に展示品をご覧の方や、説明を聞かれていた方も非常に多く、ブースも常に人が滞留している状況だった事を考えると、**目標数値の約9倍と大幅に上回る**人数の来場者に技術展示を観覧していただいたといえる。

③概要パネルの観覧数：全日で約40,000人

【スマート水産業ブースへの来場者人数概算】より、**スマート水産業ブースへの来場者数は全日で約47,212名。**

ブースへの来場者の多くは展示パネルをご覧になられており、展示品やパネルを写真に撮っている方なども多くいらした。スマート水産業技術の理解促進に貢献できたか考える。

観覧数も目標数値を達成する結果となったと考える。